

マタニティマーク ファクトブック

3月10日で11年。これまでの10年、これからの10年

「マタニティマーク」は平成 29（2017）年 3 月 10 日に、誕生から 11 年を迎えます。

妊娠初期は、赤ちゃんの成長はもちろん、お母さんの健康を維持するためにもとても大切な時期です。しかし、外見からは見分けがつかないため、「電車で席に座れない」、「たばこの煙が気になる」など妊婦さんにはさまざまな苦勞があります。

こうした妊婦さんの苦勞を軽減し、また、周りの皆さんが妊婦さんへの気づかいを示しやすくするよう、平成 18（2006）年 3 月 10 日に「マタニティマーク」を発表しました。



マタニティマークは、こんなときのために

- ①妊産婦が交通機関等を利用する際に身につけ、まわりの方が妊産婦への配慮を示しやすくする。
- ②緊急時に、妊婦であることを知らせやすくする。
- ③交通機関、職場、飲食店、公共機関などが、ポスターなどに使用し、妊産婦にやさしい環境づくりを支援していることをアピール。

マタニティマーク、これからの 10 年に向けた取組

認知度は 20～30 代の約 7 割！妊婦では 9 割以上！

内閣府が平成 26 年に実施した調査では、20～30 代で「マークを知っていた」と回答した方が約 7 割。厚生労働省が平成 25 年に実施した調査では、妊娠中にマタニティマークを知っていたと回答した方は 93.5%。妊婦やパートナー世代での認知が高いことが伺えます。

中高年の男性の認知度を上げる

一方、中高年の男性を見ると、50 代で 44.5%、60 代 38.0%、70 歳以上 23.9%と、認知度が低いことが伺えます。（平成 25 年厚生労働省調査）こうした方にはマークそのものの周知と、マークの意味をお伝えできるよう、広報活動を行っていきます。

マークの「意味」を正しく理解していただくために

また、マタニティマークを知っていても、52.3%の母親が使用していないこともわかりました。厚生労働省としては、関係機関や企業などとも協力し、マークの意味を正しく理解してもらい、妊婦さんへの思いやりや、ちょっとした気づかいなど、社会のやさしいつながりを実感できる取組として、これからもマタニティマークの周知を行います。

マタニティマークの認知度（男女別・年齢階級別）

| 性別 | 年齢階級 | 知っていた | 言葉だけは知っていた | 知らなかった | わからない |
|----|--------|-------|------------|--------|-------|
| 男 | 20～29歳 | 41.5 | 12.3 | 44.6 | 1.5 |
| | 30～39歳 | 50.9 | 11.4 | 37.7 | |
| | 40～49歳 | 42.1 | 5.7 | 52.2 | |
| | 50～59歳 | 23.2 | 15.2 | 60.1 | 1.4 |
| | 60～69歳 | 25.5 | 6.6 | 67.9 | |
| | 70歳以上 | 17.1 | 12.6 | 68.6 | 1.7 |
| 女 | 20～29歳 | 89.9 | 10.1 | | |
| | 30～39歳 | 83.7 | 3.7 | 12.6 | |
| | 40～49歳 | 69.1 | 6.7 | 24.2 | |
| | 50～59歳 | 62.6 | 3.0 | 29.4 | |
| | 60～69歳 | 49.3 | 6.0 | 44.2 | 0.5 |
| | 70歳以上 | 28.8 | 7.8 | 60.9 | 2.5 |

0 50 100 %

■知っていた □言葉だけは知っていた □知らなかった □わからない

マタニティマークは、こうして生まれました

平成 12 年 11 月

「健やか親子 2 1 推進検討会報告書」において「妊娠・出産に関する安全性と快適さの確保と不妊への支援」の具体的な取組として「妊娠初期の妊婦に対する社会的配慮を喚起するための方策として、妊婦バッチの普及の試みも意味がある。」と記載。

平成 17 年 10 月 31 日

第 3 回「健やか親子 2 1」推進検討会において、妊婦バッチ等の取組についての検討委員からの提案を踏まえて議論し、統一したマークを作成することを決定。

平成 17 年 12 月 1 日

第 4 回「健やか親子 2 1」推進検討会において、マタニティマークのデザイン公募を決定。

平成 17 年 12 月 14 日から

平成 18 年 1 月 31 日

厚生労働省ホームページでマタニティマークのデザイン公募。

平成 18 年 2 月 22 日

「健やか親子 2 1」推進検討会での審査の結果、応募総数 1,661 作品の中から社会福祉法人恩賜財団母子愛育会埼玉県支部（埼玉県）の作品をマタニティマーク（最優秀作品）として決定。

平成 18 年 3 月 10 日

厚生労働省よりマタニティマークの選考結果を報道発表。

この 3 月 10 日がマークの誕生日！

マタニティマークを、皆さんに知ってもらうための活動

平成 18 年

首都圏の鉄道業者 16 社でマタニティマーク無料配布、ポスターやチラシで周知。

報道：朝日新聞、日本経済新聞、東京新聞の朝刊、NHK おはよう日本、日テレおもいきりテレビ、TBS ニュース、IPC ブラジルチャンネル、読売新聞夕刊など

平成 20 年 10 月

首都圏の鉄道事業者 20 社へ

平成 25 年

関西の鉄道業者 25 社でマタニティマーク配布とポスター、ステッカーによる車内での周知

平成 26 年

NEWS23、関西テレビスーパーニュースアンカー、政府広報ラジオ・新聞突出広告など

平成 27 年

フジテレビ系トーク番組「ワイドナショー」、朝日新聞（関西、中国、四国版）、excite. ニュース、JCAST ニュース、ワナー・マイカル（映画「あらしのよるに」タイアップポスター）、TBS 系朝の情報番組「いっぷく！」など

平成 28 年

日経新聞夕刊 など



平成 18 年に作成したポスター

【参考】マタニティマークに関する調査

- ◆ マタニティマークに関する取り組みの状況調査（平成 18 年～平成 28 年）（厚生労働省雇用均等・児童家庭局母子保健課）
- ◆ 「母子保健に関する世論調査」（平成 26 年 7 月内閣府大臣官房政府広報室）
- ◆ 平成 25 年度厚生労働科学研究「健やか親子 2 1」の最終評価・課題分析及び次期国民健康運動の推進に関する研究（研究代表者 山梨大学大学院総合研究部医学域社会医学講座 山縣 然太郎）

1. 報道発表資料

- ・「健やか親子21」推進検討会におけるマタニティマークのデザイン募集について

(平成17年12月14日) 1 P

- ・マタニティマークをとおした「妊産婦にやさしい環境づくり」の推進について

(平成18年3月10日) 7 P

- ・首都圏の鉄道事業者16社局によるマタニティマークの配布等について

(平成18年7月26日) 12 P

- ・首都圏の鉄道事業者20社局によるマタニティマークの配布等について . . . 18 P

厚生労働省発表
平成17年12月14日

(照会先)
「健やか親子21」推進検討会事務局
雇用均等・児童家庭局母子保健課
企画官 八神
母子保健指導専門官 田母神
電話 03(5253)1111 内線 7940
夜間直通 03(3595)2544

「健やか親子21」推進検討会におけるマタニティマークのデザイン募集について

1. 経緯

「健やか親子21」は、21世紀の母子保健のビジョンであり、母子保健分野の主要な課題について、国民をはじめ関係機関・団体が一体となって取り組む国民運動計画として推進してきたところである。

本年は、健やか親子21の実施期間（2001年から2010年）の中間年にあたることから、実施状況の評価等を目的として「健やか親子21」推進検討会を設置し、検討をすすめているところである。

「健やか親子21」の課題の一つである、「妊娠・出産の安全性と快適さの確保」の達成に向けては、妊産婦にやさしい環境づくりを行うことが重要であると考えられることから、その一環として「健やか親子21」推進検討会においてマタニティマークのデザインを募集することとした。

2. マークの募集の趣旨、募集方法

「マタニティマークのデザイン募集について」（別添）参照。

3. マークの決定

平成18年2月開催予定の「健やか親子21」推進検討会においてマークを決定。

4. マークの活用方法

厚生労働省ホームページに掲載する等により、民間、自治体等が自由にアクセス・利用できるようにすることを予定。

マタニティマークのデザイン募集について ～妊産婦さんにやさしい環境づくりに向けて～

1 趣旨

21世紀の母子保健分野の国民運動計画である「健やか親子21」では、その課題の一つに「妊娠・出産の安全性と快適さの確保」を挙げています。この課題の達成のためには、妊産婦さんに対して理解のある地域環境や職場環境の実現、受動喫煙の防止、各種交通機関における優先的な席の確保等について、国民、関係機関、企業、地方公共団体、国がそれぞれの立場から取り組むことが重要です。

とりわけ、各種交通機関における優先的な席の確保については、優先席のマークなどにおなかの大きな妊婦さんのマークが使われているものの、妊娠初期には外見からは妊娠していることが分かりづらいことから、周囲からの理解が得られにくいという声も聞かれるなど、さらなる取組が必要とされています。

こうした課題の解決に向け、今回、厚生労働省に設置している「健やか親子21」推進検討会において、妊産婦さん自身が身につけられる、マタニティマークを募集することといたしました。また、このマタニティマークを妊産婦さんに役立てていただくとともに、妊産婦さんに対する気遣いなど、やさしい環境づくりに関して広く国民の関心を喚起することも目的としています。

マタニティマークとは？

妊産婦さんが交通機関等を利用する際に身につけることで、周囲の方が妊産婦さんへの配慮を示しやすくするものです。

また、今回募集するマタニティマークは、妊産婦さんが身につけるほかに妊産婦さんの座席確保に向けた取組を行っている交通機関や受動喫煙の防止対策を行っている飲食店、エレベーター等の乗降の際に妊産婦への配慮を行っている施設でも、その取組を書き加えて掲示してもらう等、妊産婦にやさしい環境づくりに取り組む活動をPRするものとして幅広く活用していただく予定です。

2 募集要綱

1) 募集内容

妊産婦さんが身につけるマークのデザイン（絵柄でも図案でも構いません）。

2) 応募期間

平成18年1月31日（火）必着。郵送の場合は、当日消印有効とします。

3) 応募資格

特に制限はありません。どなたでも応募できます。

4) 応募方法

作品及び作品の解説のほか、氏名、年齢、性別、職業、住所及び電話番号をご記入の上、以下の宛

先まで送付して下さい。

①電子メールの場合

sukoyaka21@mhlw.go.jp

メールの表題は「マタニティマーク募集」としてください。

ファイルを添付する場合は、jpg または gif ファイルにて作成したもの（大きさは縦 500 ピクセル、横 500 ピクセルまでとします。容量は 2MB 以内）

②郵送の場合

〒100-8916 東京都千代田区霞ヶ関 1-2-2

厚生労働省雇用均等・児童家庭局母子保健課

「健やか親子 21」推進検討会事務局 宛

6) 応募上の留意点

- ・応募作品数の制限はありません。
- ・ご自身で作成した作品に限ります。
- ・応募作品は返却いたしませんのであらかじめご了承下さい。
- ・マークの作成及び応募に係る費用は応募者の負担とします。

7) 著作権等

- ・選定された作品の著作権等については、妊産婦さんが身につけるマークのデザイン等として民間、地方公共団体等に幅広く自由に活用いただくために厚生労働省に帰属することとさせていただきます。
- ・応募作品については印刷等の際に、若干修正することがあります。特に、交通機関などに掲示する場合に、文字などが加えられる場合があります。

8) 選定方法

「健やか親子 21」推進検討会において、検討会委員により 1 作品を選定します。

9) 発表

平成 18 年 2 月開催予定の「健やか親子 21」推進検討会において発表いたします。受賞者については本人に通知するほか、厚生労働省 HP 等で発表いたします。

10) 受賞者の表彰

平成 18 年 3 月に開催予定の「健やか親子 21」推進協議会総会において、受賞者に賞状を授与いたします。

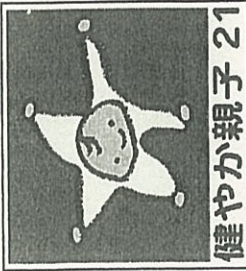
<照会先>

厚生労働省雇用均等・児童家庭局母子保健課

〒100-8916 千代田区霞が関 1-2-2

電話 03-5253-1111 内線7940 田母神 (たもがみ)

夜間直通 03-3595-2544



「健やか親子21」の推進について

21世紀初頭における
母子保健の国民運動計画
(2001～2010年)

2005年
中間評価

| 課題 主な目標 (2010年) | ①思春期の保健対策の強化と 健康教育の推進 | ②妊娠・出産に関する安全性と 快適さの確保と不妊への支援 | ③小児保健医療水準を維持・ 向上させるための環境整備 | ④子どもの心の安らかな発達 の促進と育児不安の軽減 |
|-----------------------|--|--|--|--|
| 親 | <ul style="list-style-type: none"> ○十代の自殺率(減少) ○十代の人工妊娠中絶実施率(減少) ○十代の性感染症罹患率(減少) ○15歳の女性の思春期やせ症の発生頻度(減少) | <ul style="list-style-type: none"> ○妊産婦死亡率(半減) ○産後うつ病の発生率(減少) ○周産期医療ネットワークの整備(47都道府県) | <ul style="list-style-type: none"> ○全出生数中の低出生体重児の割合(減少) ○不慮の事故死亡率(半減) ○初期・二次・三次の小児救急医療体制が整備されている都道府県の割合(100%) | <ul style="list-style-type: none"> ○虐待による死亡数(減少) ○育児に参加する父親の割合(増加) ○出産後1か月時の母乳育児の割合(増加) |
| 子 | <p>応援期 思春期</p> | <p>妊産婦期～産じょ期 胎児期～新生児期</p> | <p>育児期 新生児期～乳幼児期～小児期</p> | <p>育児期 新生児期～乳幼児期～小児期</p> |

目標達成に向け運動

国民(住民)

国民の生きる力の向上と運動推進のための環境整備

地方公共団体
「健やか親子21」推進協議会
民間団体

支援

国(厚生労働省、文部科学省等)

「健やか親子21」推進検討会 開催要綱

厚生労働省雇用均等・児童家庭局

1. 目的

現在、21世紀初頭における母子保健の国民運動計画として「健やか親子21」を推進しているところであるが、中間年である2005年（平成17年）には、これまでの実施状況等を評価し、2010年の最終評価も視野においた必要な見直しを行うこととされており、そのための検討を行う必要がある。

また、「健やか親子21」の指標の1つである「低出生体重児の割合」については増加の一途にあり、諸外国では胎児期の栄養不良が代謝調節異常を引き起こし、成人後に生活習慣病の発症につながるという医学仮説（成人病胎児期発症説（Barker説））を支持する調査研究もみられ、生涯を通じた健康影響が懸念されてきていることから、妊娠・出産期における食生活支援のための具体的方策が求められている。

このため、「健やか親子21」の中間評価や、食を通じた妊産婦の健康支援方策など「健やか親子21」の推進について検討を行うことを目的として、厚生労働省雇用均等・児童家庭局長が学識経験者・関係団体代表者等の参集を求め、開催するものである。

2. 構成

- (1) 検討会の構成員は別紙のとおりとする。
- (2) 検討会に座長を置く。

3. 検討項目

- (1) 「健やか親子21」の中間評価について
- (2) 食を通じた妊産婦の健康支援方策について

4. 運営

- (1) 検討会は公開とする。
- (2) 検討会の庶務は、雇用均等・児童家庭局（母子保健課）で行う。

5. その他

この要綱に定めるもののほか、検討会の運営に関し必要な事項は、座長が雇用均等・児童家庭局長と協議の上定める。

「健やか親子21」推進検討会名簿

- | | |
|-------|-------------------------------------|
| 石井みどり | 社団法人日本歯科医師会 常務理事 |
| 岩月 進 | 社団法人日本薬剤師会 常務理事 |
| 漆崎育子 | 社団法人日本看護協会 常任理事 |
| 江角二三子 | 社団法人日本助産師会 事務局長 |
| 衛藤 隆 | 東京大学大学院教育学研究科 教授 |
| 齊藤万比古 | 国立精神・神経センター精神保健研究所 児童思春期精神保健部 部長 |
| 才村 純 | 日本子ども家庭総合研究所ソーシャルワーク研究担当 部長 |
| 椎葉茂樹 | 富山県厚生部 次長 |
| 杉山千佳 | 育児ジャーナリスト 有限会社セレーノ子育て環境研究所代表取締役 |
| 曾根智史 | 国立保健医療科学院公衆衛生政策部 部長 |
| 戸田律子 | バースエデュケーター 特定非営利活動法人いいお産プロジェクト理事 |
| 中野仁雄 | 九州大学 副学長 |
| 長野みさ子 | 全国保健所長会 常任理事 |
| 中村丁次 | 社団法人日本栄養士会 会長 |
| 伯井俊明 | 社団法人日本医師会 常任理事 |
| 村田昌子 | 全国保健師長会 会長 |
| 森 晃爾 | 産業医科大学教授 産業医実務研修センター所長 |
| ○柳澤正義 | 日本子ども家庭総合研究所 副所長 国立成育医療センター 名誉総長 |
| 山縣然太郎 | 山梨大学大学院医学工学総合研究部 教授 |
| 吉池信男 | 独立行政法人国立健康・栄養研究所研究企画・評価主幹 |

(○座長、五十音順、敬称略)

厚生労働省発表
平成18年3月10日

(照会先)
「健やか親子21」推進検討会事務局
雇用均等・児童家庭局母子保健課
企画官 八神
母子保健指導専門官 田母神
電話 03(5253)1111 内線 7940
夜間直通 03(3595)2544

マタニティマークをととした「妊産婦にやさしい環境づくり」の推進について

1. 趣旨

21世紀の母子保健分野の国民運動計画である「健やか親子21」では、その課題の一つに「妊娠・出産に関する安全性と快適性の確保」を挙げている。この課題の達成のためには、妊産婦に対して理解のある地域環境や職場環境の実現、受動喫煙の防止、各種交通機関における優先的な席の確保等について、国民、関係機関、企業、地方公共団体、国がそれぞれの立場から取り組むことが重要である。

とりわけ、各種交通機関における優先的な席の確保については、優先席のマークなどにおなかの大きな妊婦のマークが使われているが、妊娠初期には外見からは妊娠していることが分かりづらいことから、周囲からの理解が得られにくいという声も聞かれるなど、さらなる取組が必要とされている。

こうした課題の解決に向けて、「健やか親子21」推進検討会において、マタニティマークを募集し、マークを妊産婦に役立てていただくとともに、妊産婦に対する気遣いなど、やさしい環境づくりに関して広く国民の関心を喚起することとした。

○マタニティマークとは？

- ・妊産婦が交通機関等を利用する際に身につけ、周囲が妊産婦への配慮を示しやすくするもの。
- ・さらに、交通機関、職場、飲食店、その他の公共機関等が、その取組や呼びかけ文を付してポスターなどとして掲示し、妊産婦にやさしい環境づくりを推進するもの。

2. マタニティマークの選考結果について（別添1参照）

「健やか親子21」推進検討会委員による厳正な審査の上、恩賜財団母子愛育会埼玉県支部（埼玉県）の作品をマタニティマーク（最優秀作品）として決定した。

マークとして決定した上記作品の他に、東京地下鉄株式会社 瀬沼晃さん（東京都）、青木一浩さん（神奈川県）の作品を優秀作品とした。

3. マタニティマークの利用方法等について（別添2参照）

マークは厚生労働省ホームページからダウンロードし、個人、自治体、民間団体等で自由に利用できる。<http://www.mhlw.go.jp/houdou/2006/03/h0301-1.html>

4. 今後の普及方法について

厚生労働省ホームページ、政府広報、ポスター等、様々な機会をとおして国民に広く周知。

国土交通省、経済産業省等、関係省庁をとおして、交通機関、職場、飲食店等に本取組への協力を依頼。

さらに、地方公共団体、「健やか親子 21」推進協議会等の関係団体にも普及活動への協力を依頼。

<政府広報の予定>

3月25日(土) 9:30～9:55 中山秀征の愛して JAPAN! (TOKYO FM)

3月31日(金) 11:25～11:30 ご存じですか (日本テレビ)

4月1日(土) 22:00～22:30 ニッポン早わかり (テレビ神奈川他)

※放送日時は地域によって異なることがある。

5. 問い合わせ先

マークの作成趣旨に合致しているか否か判断がつかない場合には、下記までお問い合わせ下さい。

厚生労働省雇用均等・児童家庭局母子保健課

〒100-8916 千代田区霞が関 1-2-2

T E L 03-5253-1111 (内線 7940、7939) 田母神 (たもがみ)、市川
03-3595-2544 (夜間直通)

F A X 03-3595-2680

E-mail : sukoyaka21@mhlw.go.jp

マタニティマークの選考結果について
～たくさんの応募をいただきありがとうございました～

1. 募集期間 平成17年12月14日から18年1月31日
2. 募集方法 厚生労働省ホームページ及び郵送により募集
3. 応募総数 1,661作品（応募者数1,243）

最優秀作品（マタニティマーク）



恩賜財団母子愛育会埼玉県支部（埼玉県）の作品

優秀作品



東京地下鉄株式会社
瀬沼 晃さん（東京都）の作品

優秀作品



青木一浩さん（神奈川県）の作品

マタニティマークのデザイン及び利用方法について

1. 使用目的

- 1) マタニティマークの趣旨に基づいた場合に使用できます。
- 2) ただし、次の場合にはマークを使用できません。
 - ①独占的又は営利目的への使用。
 - ②マークの作成趣旨に反するなど著しく不相当と認められる使用。

2. 著作権等

- 1) マタニティマークの著作権等の一切の権利は、民間、地方公共団体等に幅広く自由に活用いただくために厚生労働省に帰属します。
- 2) マタニティマークは厚生労働省ホームページ等からダウンロードし、自由に使用いただけます。

なお、活用状況を集積するために、自治体、民間団体等で使用した際には、厚生労働省雇用均等・児童家庭局母子保健課（「5. 問い合わせ先」に同じ。）に下記の内容をメールまたはFAXでお送り下さい。

- ①自治体名または団体名、②住所、③担当者名及び連絡先（電話、FAX、メールアドレス）、④使用目的、⑤使用物（ポスター、キーホルダーなど。ホームページに掲載する場合にはURL）

3. デザイン・使用例等（厚生労働省ホームページをご参照下さい）

多くの人が見て分かるように、下記の事項に留意してください。

- 1) カラーで使用する場合には色は変えないで下さい。
- 2) 大きさは拡大または縮小して使用できますが、マークを変形しないで下さい。
- 3) マークに呼びかけ文以外のデザインは加えないで下さい。

4. 呼びかけ文

交通機関、職場、飲食店、その他の公共機関等が、妊産婦さんにやさしい環境づくりに向けて、その取組や呼びかけ文を付して使用することができます。

（例）○交通機関等での取組

「座席は譲りあっておかけ下さい」

○受動喫煙の防止対策

「禁煙にご協力下さい」

「禁煙席があります」

○エレベーター等の乗降、段差のある場所での配慮等

「妊婦さんやお子さんを連れている方に配慮を」

本件は、国土交通省と
同時発表しています。

(照会先)

厚生労働省 雇用均等・児童家庭局

母子保健課 八神・副島

電話 03(5253)1111 内線 7937

夜間直通 03(3595)2544

国土交通省 鉄道局

業務課 伊藤

電話 03(5253)8111 内線 40612

夜間直通 03(5253)8542

厚生労働省

国土交通省

平成18年7月26日

首都圏の鉄道事業者16社局によるマタニティマークの 配布等について

本年2月に「健やか親子21推進検討会」(事務局・厚生労働省雇用均等・児童家庭局母子保健課)において決定した“マタニティマーク”につきましては、厚生労働省において把握しているところでは、これまでに自治体、企業、NPO法人、個人の方などに作成頂いております。

今般、マタニティマークの趣旨にご賛同頂いた首都圏の鉄道事業者16社局(小田急電鉄(株)、京王電鉄(株)、京成電鉄(株)、京浜急行電鉄(株)、相模鉄道(株)、西武鉄道(株)、東京急行電鉄(株)、東京地下鉄(株)、東京都交通局、東武鉄道(株)、東日本旅客鉄道(株)等)においても、マタニティマーク(別添資料①)の無償配布やマタニティマーク周知ポスター(別添資料②)の掲示に関する取組を実施頂くこととなりました。

なお、この取組につきましては、厚生労働省及び国土交通省が後援いたします。

※実施内容の詳細等につきましては、東京地下鉄(株)広報部広報課(Tel.03-3837-8277)

又は同社運輸営業部旅客課(Tel.03-3837-7120)へご照会願います。

○マタニティマークとは？

- ・妊産婦が交通機関等を利用する際に身につけ、周囲が妊産婦への配慮を示しやすくするもの。
- ・さらに、交通機関、職場、飲食店、その他の公共機関等が、その取組や呼びかけ文を付してポスターなどとして掲示し、妊産婦にやさしい環境づくりを推進するもの。

資料①

各駅等において無償配布するマタニティマーク（直径5cm）



各駅に掲示するマタニティマーク周知ポスター（B1版）

妊産婦さんへの思いやり



マタニティマークを見かけたら、やさしい心づかいをお願いします。

妊娠中、特に初期は、赤ちゃんの成長はもちろん、お母さんの健康を維持するためのとても大切な時期です。

しかし外見からは、妊婦であるかどうか判断しにくかったり、「つらい症状」がある場合もあります。

電車を利用する際、このマークを付けているお母さんを見かけたら、皆さんからの思いやりのある気遣いをお願いいたします。

妊産婦の方へ マタニティマークを差し上げます。



ポルチーネンタイプ

平成18年8月1日(火)から
下記の鉄道会社で配布いたします。

- 配布箇所は下記の駅事務室です。(JR東日本はお客さま相談室です。)
- 数に限りがありますので、予めご了承ください。

| 小田急電鉄 | 京王電鉄 | 京成電鉄 | 京浜東北線 | 相模鉄道 | 西武鉄道 | 東武電鉄 | 東京メトロ |
|--------|----------------|---|---------|--------|----------------|-----------|-------|
| 全駅 | 全駅 | 全駅 | 全駅 | 全駅 | 全駅 (無人駅を除く) | 全駅 | 全駅 |
| 東京都交通局 | 東武鉄道 | JR東日本 | 江ノ島電鉄 | 埼玉高速鉄道 | 東武東上線 | 箱根登山鉄道 | 北総鉄道 |
| 全駅 | 全駅 (無人駅を除く) | 東京駅、上野駅、池袋駅、 原宿駅、大塚駅、横浜駅、 立川駅、高崎駅、水戸駅、 千葉駅のお客さま相談室 | 藤沢駅、鎌倉駅 | 全駅 | 東武東上線 北宮前駅 | 箱根湯本駅、強羅駅 | 全駅 |

ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。



平成 18 年 7 月 26 日

平成 18 年 8 月 1 日 (火) から
マタニティマークを配布します

| | |
|------------|-------------|
| 小田急電鉄株式会社 | 東京都交通局 |
| 京王電鉄株式会社 | 東武鉄道株式会社 |
| 京成電鉄株式会社 | 東日本旅客鉄道株式会社 |
| 京浜急行電鉄株式会社 | 江ノ島電鉄株式会社 |
| 相模鉄道株式会社 | 埼玉高速鉄道株式会社 |
| 西武鉄道株式会社 | 東葉高速鉄道株式会社 |
| 東京急行電鉄株式会社 | 箱根登山鉄道株式会社 |
| 東京地下鉄株式会社 | 北総鉄道株式会社 |

このたび、標記 16 社(局)では、平成 18 年 8 月 1 日 (火) から、妊産婦の方へマタニティマーク (ボールチェーンタイプ) を配布いたします。

鉄道利用の際、「妊娠初期の場合は外見からは分かりにくいいため、周囲の方に妊婦と気づいてもらえない。」「外見から妊婦の方だと思っても、勘違いに対する恐れから席を譲ることができない。」等のお客様の声にお応えし、鉄道の利用環境向上のため、マタニティマークの配布を実施することといたしました。

詳細は別紙 1 のとおりです。



マタニティマーク (原寸イメージ)

この件についてのお問い合わせ先
東京メトロ 広報部広報課
須藤、小野塚 (電話 : 03-3837-8277)
運輸営業部旅客課
増田、斉藤 (電話 : 03-3837-7120)

- 1 配布開始日
平成18年8月1日(火)

- 2 配布対象
妊産婦及びその家族等

- 3 配布する鉄道事業者及び配布箇所
下表の駅事務室(JR東日本はお客様相談室)

| | | | |
|--------|---------------------------|--------|-------------------|
| 小田急電鉄 | 全 駅 | 東京都交通局 | 全 駅 |
| 京王電鉄 | 全 駅 | 東武鉄道 | 全 駅(無人駅を除く) |
| 京成電鉄 | 全 駅 | JR東日本 | お客様相談室 (別紙2参照) |
| 京浜急行電鉄 | 全 駅 | 江ノ島電鉄 | 藤沢駅、鎌倉駅 |
| 相模鉄道 | 全 駅 | 埼玉高速鉄道 | 全 駅 |
| 西武鉄道 | 全 駅(無人駅を除く) | 東葉高速鉄道 | 北習志野駅、東葉勝田台駅 |
| 東京急行電鉄 | 全 駅(こどもの国線および世田谷線の無人駅を除く) | 箱根登山鉄道 | 箱根湯本駅、強羅駅 |
| 東京メトロ | 全 駅 | 北総鉄道 | 全 駅 |

- 4 お客様のお問合せ先

| 社 局 名 | 部 署 名 | 電 話 番 号 |
|--------|---------------|--------------|
| 小田急電鉄 | 小田急お客様センター | 03-3481-0066 |
| 京王電鉄 | 鉄道営業部 旅客サービス課 | 042-337-3218 |
| 京成電鉄 | 京成上野案内所 | 03-3831-0131 |
| 京浜急行電鉄 | 計画営業部 企画課 | 03-3280-9144 |
| 相模鉄道 | 営業部 営業課 | 045-319-2090 |
| 西武鉄道 | 運輸部 営業課 | 04-2926-2222 |
| 東京急行電鉄 | 東急お客様センター | 03-3477-0109 |
| 東京メトロ | 運輸営業部 旅客課 | 03-3837-7120 |
| 東京都交通局 | 電車部 営業課 | 03-5320-6076 |
| 東武鉄道 | 東武鉄道お客様センター | 03-3621-5205 |
| JR東日本 | お客様相談室 | 別紙2参照 |
| 江ノ島電鉄 | 鉄道部 営業課 | 0466-24-2713 |
| 埼玉高速鉄道 | 運輸施設部 運輸課 | 048-878-6855 |
| 東葉高速鉄道 | 運輸施設部 駅務課 | 047-458-0026 |
| 箱根登山鉄道 | 鉄道部 | 0465-32-6823 |
| 北総鉄道 | 運輸部 営業課 | 047-445-1901 |

JR東日本 お客様相談室

| | |
|-----|--------------|
| 東京駅 | 03-3240-5587 |
| 上野駅 | 03-3841-0401 |
| 池袋駅 | 03-5396-4536 |
| 新宿駅 | 03-3356-7505 |
| 大宮駅 | 048-647-1731 |
| 横浜駅 | 045-453-3761 |
| 立川駅 | 042-522-0100 |
| 高崎駅 | 027-322-5963 |
| 水戸駅 | 029-227-4040 |
| 千葉駅 | 043-227-5430 |

首都圏の鉄道事業者20社局によるマタニティマークの 配布等について

厚生労働省雇用均等・児童家庭局母子保健課
国土交通省鉄道局鉄道業務政策課

平成18年2月に「健やか親子21推進検討会」(事務局・厚生労働省雇用均等・児童家庭局母子保健課)において決定した“マタニティマーク”につきましては、厚生労働省において把握しているところでは、これまでに自治体、企業、社団法人、財団法人、NPO法人、個人の方などに作成いただいております。

平成18年8月1日から、マタニティマークの趣旨にご賛同いただいた首都圏の鉄道事業者(資料①)においても、マタニティマーク(資料②)の無償配布やマタニティマーク周知ポスター(資料③)の掲示に関する取組を実施いただいているところです。

平成20年10月1日現在、20社局(小田急電鉄、京王電鉄、京成電鉄、京浜急行電鉄、相模鉄道、西武鉄道、東京急行電鉄、東京地下鉄、東京都交通局、東武鉄道、東日本旅客鉄道、江ノ島電鉄、埼玉高速鉄道、東葉高速鉄道、箱根登山鉄道、北総鉄道、新京成電鉄、横浜市交通局、横浜高速鉄道、横浜新都市交通)の共催となっております。

マタニティマークの無償配布につきましては、数に限りがあります。自治体においても、母子健康手帳の交付に合わせて配布しているところがありますので、まずは、お住まいの市町村の窓口でおたずねください。

なお、この取組につきましては、厚生労働省及び国土交通省が後援しております。

※実施内容の詳細等につきましては、

東京地下鉄株式会社広報部広報課 (Tel.03-3837-8277) 又は
同社営業部営業企画課 (Tel.03-3837-7120) へご照会をお願いします。

○マタニティマークとは？

- ・妊産婦が交通機関等を利用する際に身につけ、周囲が妊産婦への配慮を示しやすくするもの。
- ・さらに、交通機関、職場、飲食店、その他の公共機関等が、その取組や呼びかけ文を付してポスターなどとして掲示し、妊産婦にやさしい環境づくりを推進するもの。

首都圏における鉄道事業者20社局による取組の概要

1 配布開始日

平成18年8月1日(火)(ただし、開始当初は16社局の取組)

(※「開始当初」に、<http://www.mhlw.go.jp/houdou/2006/07/h0726-1.html> をリンク)

2 配布対象

妊産婦及びその家族等

3 取組の趣旨

鉄道利用の際、「妊娠初期の場合は外見からは分かりにくいいため、周囲の方に妊婦と気づいてもらえない」「外見から妊婦の方だと思っても、勘違いに対する恐れから席を譲ることができない」等のお客様の声にお応えし、鉄道の利用環境向上のため、マタニティマークの配布を実施することといたしました。

4 配布する鉄道事業者及び配布箇所

下表の駅事務室(東日本旅客鉄道株式会社はお客さま相談室)

| 社局名 | 駅名等 | 社局名 | 駅名等 |
|-------------|----------------|-------------|------------------------------|
| 江ノ島電鉄株式会社 | 藤沢駅、鎌倉駅 | 東京急行電鉄株式会社 | 全駅 (こどもの国線および世田谷線の無人駅を除く) |
| 小田急電鉄株式会社 | 全駅 | 東京都交通局 | 全駅 (無人駅を除く) |
| 京王電鉄株式会社 | 全駅 | 東京地下鉄株式会社 | 全駅 |
| 京成電鉄株式会社 | 全駅 | 東武鉄道株式会社 | 全駅 (無人駅・委託駅を除く) |
| 京浜急行電鉄株式会社 | 全駅 | 東葉高速鉄道株式会社 | 北習志野駅、東葉勝田台駅 |
| 埼玉高速鉄道株式会社 | 全駅 | 箱根登山鉄道株式会社 | 箱根湯本駅、強羅駅 |
| 相模鉄道株式会社 | 全駅 | 北総鉄道株式会社 | 全駅 |
| 新京成電鉄株式会社 | 全駅 | 横浜高速鉄道株式会社 | 全駅 |
| 東日本旅客鉄道株式会社 | お客さま相談室 | 横浜市交通局 | 全駅 |
| 西武鉄道株式会社 | 全駅 (無人駅を除く) | 横浜新都市交通株式会社 | 新杉田駅、並木中央駅、金沢八景駅 |

5 お客様のお問合せ先

| 社局名 | 部署名 | 電話番号 |
|-------------|-----------------|--------------|
| 江ノ島電鉄株式会社 | 鉄道部 営業課 | 0466-24-2713 |
| 小田急電鉄株式会社 | 小田急お客様センター | 03-3481-0066 |
| 京王電鉄株式会社 | 鉄道営業部 旅客サービス課 | 042-337-3218 |
| 京成電鉄株式会社 | 京成上野案内所 | 03-3831-0131 |
| 京浜急行電鉄株式会社 | 京急ご案内センター | 03-5789-8686 |
| 埼玉高速鉄道株式会社 | 運輸部 旅客課 | 048-878-6855 |
| 相模鉄道株式会社 | 営業部 営業課 | 045-319-2090 |
| 新京成電鉄株式会社 | 鉄道営業部 旅客サービス課 | 047-389-1151 |
| 東日本旅客鉄道株式会社 | お客様相談室 | 別表参照 |
| 西武鉄道株式会社 | 運輸部 お客様サービス課 | 04-2926-2555 |
| 東京急行電鉄株式会社 | 東急お客様センター | 03-3477-0109 |
| 東京都交通局 | 電車部 営業課 | 03-5320-6075 |
| 東京地下鉄株式会社 | 営業部 営業企画課 | 03-3837-7120 |
| 東武鉄道株式会社 | 東武鉄道お客様センター | 03-5962-0102 |
| 東葉高速鉄道株式会社 | 運輸施設部 駅務課 | 047-458-0026 |
| 箱根登山鉄道株式会社 | 鉄道部 | 0465-32-6823 |
| 北総鉄道株式会社 | 運輸部 営業課 | 047-445-1901 |
| 横浜高速鉄道株式会社 | お客様電話 | 045-664-0629 |
| 横浜市交通局 | 高速鉄道本部 営業課 | 045-671-3175 |
| 横浜新都市交通株式会社 | 運輸部運輸課 お客様サービス係 | 045-787-7014 |

(別表) 東日本旅客鉄道株式会社 お客様相談室

| 駅名 | 電話番号 |
|-----|--------------|
| 東京駅 | 03-3240-5587 |
| 上野駅 | 03-3841-0401 |
| 池袋駅 | 03-5396-4536 |
| 新宿駅 | 03-3356-7505 |
| 大宮駅 | 048-647-1731 |
| 横浜駅 | 045-453-3761 |
| 立川駅 | 042-522-0100 |
| 高崎駅 | 027-322-5963 |
| 水戸駅 | 029-227-4040 |
| 千葉駅 | 043-227-5430 |

各駅等において無償配布するマタニティマーク(直径5cm)



各駅に掲示するマタニティマーク周知ポスター(B1版)

妊産婦さんへの思いやり



マタニティマークを見かけたら、やさしい心づかいをお願いします。

妊婦中、特に初期は、赤ちゃんの成長はもちろん、お母さんの健康を維持するためのとても大切な期間です。しかし外見からは、妊婦であるかどうか判断しにくかったり、「つらい症状」がある場合もあります。電車を利用する際、このマークを付けているお母さんを見かけたら、皆さんからの思いやりのある気づきをお願いいたします。

妊産婦の方へマタニティマークを差し上げます。

下記の鉄道会社で配布しております。

- 配布箇所は下記の駅事務室です。(JR東日本はお客さま相談室です。)
- 数に限りがありますので、予めご了承ください。

| | | | | | | | | | | |
|--------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 小田原電鉄 | 東武電鉄 | 宇都宮線 | 東武東上線 | 西武池袋線 | 西武秩父線 | 東武東上線 | 東武東上線 | 東武東上線 | 東武東上線 | 東武東上線 |
| 全駅 | 全駅 | 全駅 | 全駅 | 全駅 | 全駅 | 全駅 | 全駅 | 全駅 | 全駅 | 全駅 |
| 埼玉高速鉄道 | 東武東上線 | 東武東上線 | 東武東上線 | 東武東上線 | 東武東上線 | 東武東上線 | 東武東上線 | 東武東上線 | 東武東上線 | 東武東上線 |
| 全駅 | 全駅 | 全駅 | 全駅 | 全駅 | 全駅 | 全駅 | 全駅 | 全駅 | 全駅 | 全駅 |

ご協力どうぞよろしくお願いいたします。

2. 通知

・ マタニティマークをとおした「妊産婦にやさしい環境づくり」の推進について（雇児

発第 0316001 号平成 18 年 3 月 16 日厚生労働省雇用均等・児童家庭局長通知) 22 P



雇児発第 0316001 号
平成 18 年 3 月 16 日

各 { 都道府県
政令市
特別区 } 母子保健主管部 (局) 長 殿

厚生労働省雇用均等・児童家庭局長



マタニティマークをとおした「妊産婦にやさしい環境づくり」
の推進について

21世紀の母子保健分野の国民運動計画である「健やか親子21」では、その課題の一つに「妊娠・出産に関する安全性と快適性の確保」を挙げている。この課題の達成のためには、妊産婦に対して理解のある地域環境や職場環境の実現、受動喫煙の防止、各種交通機関における優先的な席の確保等について、国民、関係機関、企業、地方公共団体、国がそれぞれの立場から取り組むことが重要である。

とりわけ、各種交通機関における優先的な席の確保については、優先席のマークなどにおなかの大きな妊婦のマークが使われているが、妊娠初期などには外見からは妊娠していることが分かりづらいことから、周囲からの理解が得られにくいという声も聞かれるなど、さらなる取組が必要とされている。

こうした課題の解決に向けて、「健やか親子21」推進検討会において、マタニティマークを募集し、マークを妊産婦に役立てていただくとともに、妊産婦に対する気遣いなど、妊産婦にやさしい環境づくりに関して広く国民の関心を喚起することとし、先般、別添のマークを決定した。

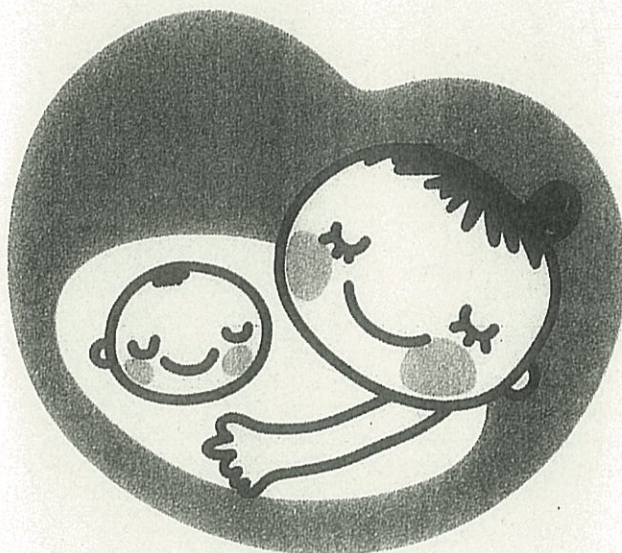
貴職におかれては、本取組の趣旨についてご理解いただくとともに、管内市町村及び関係機関への周知等、普及に向け協力いただくようお願いする。

なお、本通知は、地方自治法（昭和22年法律第67号）第245条の4第1項の規定に基づく技術的助言である。

マタニティマークについて

1. マタニティマークのデザイン

応募のあった1,661作品の中から、「健やか親子21」推進検討会における厳正な審査の結果、以下の恩賜財団母子愛育会埼玉県支部（埼玉県）の作品に決定した。



2. マタニティマークの利用方法等

1) 利用目的

マークは妊産婦が交通機関等を利用する際に身につけ、周囲が妊産婦への配慮を示しやすくするものである。

さらに、交通機関、職場、飲食店、その他の公共機関等が、その取組や呼びかけ文を付してポスターなどとして掲示し、妊産婦にやさしい環境づくりを推進するものである。

2) 利用方法

マークは厚生労働省ホームページからダウンロードし、個人、自治体、民間団体等で自由に利用できる。詳細については、厚生労働省ホームページを参照のこと。（掲載場所 <http://www.mhlw.go.jp/houdou/2006/03/h0301-1.html>）

3) 取組例

ホームページへの掲載、ポスターの掲示及びチラシの配布等による啓発。母子健康手帳等とともにマークを配布。

3. マタニティマークに関する取組の状況調査結果

- ・各自治体のマタニティマークの使用状況について（平成 18 年 8 月 31 日現在）
..... P 2 4
- ・「マタニティマーク」に関する取組の状況調査結果（平成 19 年 8 月 31 日現在）
..... P 2 5
- ・マタニティマークに関する取組の状況調査結果（平成 20 年 8 月末現在）・・ P 2 7
- ・マタニティマークに関する取組の状況調査結果（平成 21 年 8 月末現在）・・ P 3 0
- ・マタニティマークに関する取組の状況調査結果（平成 22 年 8 月末現在）・・ P 3 3
- ・マタニティマークに関する取組の状況調査結果（平成 23 年 8 月末現在）・・ P 3 6
- ・マタニティマークに関する取組の状況調査結果（平成 24 年 11 月末現在）・・ P 3 8
- ・マタニティマークに関する取組の状況調査の結果（平成 25 年 8 月末現在）・ P 4 0
- ・マタニティマークに関する取組の状況調査の結果（平成 26 年 9 月末現在）・ P 4 2
- ・マタニティマークに関する取組の状況調査の結果（平成 28 年 1 月末現在）・ P 4 4

各自治体のマタニティマークの使用状況について

| | 実施件数 | 実施予定件数 |
|--------|------|--------|
| グッズ | 64 | 58 |
| (内訳) | | |
| 都道府県 | 2 | 1 |
| 政令指定都市 | 4 | 4 |
| 中核市 | 6 | 6 |
| 特別区 | 4 | 5 |
| 市町村 | 48 | 42 |
| 広報物作成 | 18 | 6 |
| HP掲載 | 74 | 36 |
| 広報物へ掲載 | 102 | 40 |

※平成18年8月31日現在

厚生労働省雇用均等・児童家庭局
母子保健課調べ

「マタニティマーク」に関する取組の状況調査結果

【平成19年8月31日現在】

①マタニティマークに関する広報物及びグッズ(注)を作成・購入している市区町村数

| | 平成18年度 | 平成19年度 |
|-------------------------|--------|--------|
| ポスター | 30 | 93 |
| リーフレット | 25 | 59 |
| バッジ | 30 | 47 |
| キーホルダー/チェーンホルダー | 104 | 318 |
| シール・ステッカー・マグネット(車内用を含む) | 52 | 140 |
| ストラップ | 25 | 49 |

②マタニティマークに関する広報物及びグッズの作成・購入数

| | 平成18年度 | 平成19年度 |
|-------------------------|---------|---------|
| ポスター | 24,350 | 16,625 |
| リーフレット | 75,939 | 70,087 |
| バッジ | 43,309 | 47,411 |
| キーホルダー/チェーンホルダー | 72,049 | 359,096 |
| シール・ステッカー・マグネット(車内用を含む) | 128,890 | 177,659 |
| ストラップ | 37,531 | 71,287 |

③グッズなどの配布方法別自治体数

| | 母子健康手帳と 同時に配布 | 母親・両親学級 などで配布 | その他(希望者など) |
|--------|------------------|------------------|------------|
| 平成19年度 | 644 | 44 | 47 |

④その他の主な取組

- 広報誌やホームページなどを活用した普及啓発
- 母子保健事業を紹介した冊子や母子健康手帳へのマタニティマークの掲載
- 障害者用の駐車場などへのマタニティマークの看板の設置

(注:グッズとは、バッジ、キーホルダー/チェーンホルダー、シール・ステッカー・マグネット(車内用を含む)、ストラップなど)

〔厚生労働省雇用均等・児童家庭局母子保健課調べ〕

マタニティマークに関するグッズ(注)を配布している自治体数(都道府県別)

【平成19年8月31日現在】

| 都道府県名 | 市町村数 | 平成18年度 | 平成19年度 |
|-------|------|--------|--------|
| 北海道 | 180 | 11 | 25 |
| 青森県 | 40 | 1 | 6 |
| 岩手県 | 35 | 2 | 5 |
| 宮城県 | 36 | 6 | 9 |
| 秋田県 | 25 | 1 | 3 |
| 山形県 | 35 | 0 | 5 |
| 福島県 | 60 | 4 | 9 |
| 茨城県 | 44 | 4 | 16 |
| 栃木県 | 31 | 6 | 10 |
| 群馬県 | 38 | 6 | 11 |
| 埼玉県 | 70 | 32 | 48 |
| 千葉県 | 56 | 5 | 20 |
| 東京都 | 62 | 15 | 29 |
| 神奈川県 | 33 | 6 | 14 |
| 新潟県 | 35 | 1 | 6 |
| 富山県 | 15 | 2 | 5 |
| 石川県 | 19 | 1 | 5 |
| 福井県 | 17 | 2 | 5 |
| 山梨県 | 28 | 3 | 10 |
| 長野県 | 81 | 3 | 13 |
| 岐阜県 | 42 | 3 | 15 |
| 静岡県 | 42 | 2 | 11 |
| 愛知県 | 63 | 16 | 38 |
| 三重県 | 29 | 5 | 7 |

| 都道府県名 | 市町村数 | 平成18年度 | 平成19年度 |
|-------|-------|--------|--------|
| 滋賀県 | 26 | 2 | 6 |
| 京都府 | 26 | 2 | 7 |
| 大阪府 | 43 | 9 | 27 |
| 兵庫県 | 41 | 3 | 16 |
| 奈良県 | 39 | 3 | 8 |
| 和歌山県 | 30 | 3 | 5 |
| 鳥取県 | 19 | 0 | 2 |
| 島根県 | 21 | 2 | 6 |
| 岡山県 | 27 | 6 | 8 |
| 広島県 | 23 | 1 | 8 |
| 山口県 | 22 | 1 | 7 |
| 徳島県 | 24 | 2 | 3 |
| 香川県 | 17 | 2 | 7 |
| 愛媛県 | 20 | 2 | 5 |
| 高知県 | 35 | 2 | 4 |
| 福岡県 | 66 | 6 | 19 |
| 佐賀県 | 23 | 2 | 7 |
| 長崎県 | 23 | 2 | 1 |
| 熊本県 | 48 | 2 | 8 |
| 大分県 | 18 | 2 | 7 |
| 宮崎県 | 30 | 2 | 9 |
| 鹿児島県 | 49 | 5 | 12 |
| 沖縄県 | 41 | 1 | 1 |
| 合計 | 1,827 | 199 | 508 |

(注:グッズとは、バッグ、キーホルダー/チェーンホルダー、シール、ステッカー・マグネット(車内用を含む)、ストラップなど)

[厚生労働省雇用均等・児童家庭局母子保健課調べ]

マタニティマークに関する取組の状況調査結果

平成20年8月末現在

1 マタニティマークに関する広報物やグッズの作成・購入状況

ポスターやリーフレットを用いた「マタニティマークをとおした妊産婦にやさしい環境づくり」に関する広報や、妊産婦個人が使用するマタニティマーク入りグッズの作成・購入に関する市区町村事業の実施状況

| | 平成19年度(実績) | | 平成20年度(予定含む) | |
|--|-------------|---------|--------------|---------|
| | 実施している市区町村数 | 作成・購入数 | 実施している市区町村数 | 作成・購入数 |
| 啓発用ポスター | 111 | 22,453 | 70 | 5,314 |
| 啓発用リーフレット | 58 | 175,258 | 57 | 151,296 |
| 啓発用シール・ステッカー・マグネット | 49 | 23,918 | 50 | 19,337 |
| 啓発に関するその他の取組 | 560 | | 634 | |
| 妊産婦が服や持ち物につけるマーク入りグッズ(キーホルダー・ストラップ・バッジ等) | 467 | 538,021 | 586 | 670,627 |
| 妊産婦が使用するマーク入りシール・ステッカー・マグネット | 162 | 205,157 | 237 | 254,411 |
| 妊産婦個人用グッズその他の取組 | 77 | | 111 | |
| (再掲)妊産婦個人用グッズを作成・購入している市区町村の実数 | 581 | | 746 | |

(参考)保健センター、中学校、高校等用として、平成20年1月に厚生労働省が自治体へ配付したポスター49,340枚、リーフレット2,866,300枚。交通事業者、百貨店などへも配付し、合計、ポスター61,000枚、リーフレット3,038,000枚を作成。

2 マタニティマーク入りグッズの配付状況

平成20年度の市区町村の事業として、妊産婦個人用グッズを作成・購入している場合におけるグッズの配付方法別の市区町村数

| | 母子健康手帳交付と同時配付 | 母親・両親学級で配付 | その他の方法 | 合計 |
|---------|---------------|------------|--------|-----|
| 原則として全員 | 664 | 0 | 3 | 667 |
| 希望者のみ | 65 | 1 | 1 | 67 |
| その他 | 10 | 1 | 1 | 12 |
| 合計 | 739 | 2 | 5 | 746 |

3 市区町村におけるその他の取組例

- 役所の駐車場にマタニティマークを表示し、妊産婦が優先駐車できるスペースの設置
- 市営バス、市営鉄道における妊産婦への優先的な席確保に関する啓発
- 学生を対象とした思春期講座等でマタニティマークの趣旨を説明
- 広報誌、役所ホームページ、ケーブルテレビ、自治会回覧、市民向け健康カレンダー等を用いた普及啓発
- 団体等から寄付されたマタニティマーク入りグッズの配付

4 都道府県における取組例

- 一括してマタニティマーク入りグッズを購入し、市町村が活用できるように希望する市町村へ配付
- ポスターを作成し、スーパー、医療機関、銀行、交通機関等に掲示を依頼
- コンビニエンスストアの駐車場にマタニティマークの表示を推奨
- 企業とのタイアップで、商品パッケージにマタニティマークの趣旨を印刷し普及啓発

5 マタニティマーク入り妊産婦個人用グッズの配付に関する取組状況別の市区町村数

平成20年度において、「1_作成・購入して配付中」41.2%、「2_平成21年度は作成・購入を検討中」6.5%、「3_以前に作成・購入した在庫を配付中」3.0%、「4_団体等からゆずりうけたグッズを活用」21.2%であり、合計すると、妊産婦個人用グッズを何らかの方法で配付している又は今後作成・購入を検討している市区町村は71.9%(1,301か所)になる。

| 都道府県名 | 回答 市区町 村数 | 平成19年度 | 平成20年度 (最も当てはまるものを1つ回答。ただし、1を優先して回答。 2~8の複数に当てはまる場合は2を優先、重複回答なし) | | | | | | | | |
|-------|-----------------|---------------|--|--------------------------------|--------------------------------|---------------------------------|----------------------|-------------------------|--|------|-------|
| | | 作成・購入 して配付 | 1_作成・購入 して配付中 | 「1_作成・購入して配付中」ではない理由や今後の予定 | | | | | | | 8_その他 |
| | | | | 2_平成21年 度は作成・ 購入を検討 中 | 3_以前に作 成・購入し た在庫を配 付中 | 4_団体等か らゆずりう けたグッズ を活用 | 5_必要だが 財政的に困 難 | 6_活用の場 が少なく要 望もない | 7_グッズな しでも妊産 婦にやさし い環境であ る | | |
| 北海道 | 180 | 28 | 38 | 12 | 8 | 42 | 17 | 58 | 3 | 2 | |
| 青森県 | 40 | 4 | 6 | 1 | 0 | 13 | 9 | 11 | 0 | 0 | |
| 岩手県 | 35 | 9 | 11 | 3 | 1 | 10 | 6 | 2 | 0 | 2 | |
| 宮城県 | 36 | 10 | 12 | 3 | 0 | 12 | 3 | 4 | 0 | 2 | |
| 秋田県 | 25 | 2 | 4 | 1 | 1 | 6 | 2 | 10 | 1 | 0 | |
| 山形県 | 35 | 6 | 9 | 1 | 1 | 14 | 6 | 3 | 0 | 1 | |
| 福島県 | 59 | 12 | 18 | 9 | 2 | 12 | 5 | 10 | 1 | 2 | |
| 茨城県 | 44 | 19 | 23 | 2 | 0 | 6 | 9 | 2 | 0 | 2 | |
| 栃木県 | 31 | 11 | 19 | 4 | 2 | 0 | 3 | 1 | 0 | 2 | |
| 群馬県 | 38 | 11 | 21 | 5 | 0 | 5 | 2 | 3 | 0 | 2 | |
| 埼玉県 | 70 | 47 | 48 | 1 | 7 | 11 | 1 | 2 | 0 | 0 | |
| 千葉県 | 56 | 25 | 27 | 3 | 2 | 7 | 11 | 4 | 0 | 2 | |
| 東京都 | 62 | 35 | 43 | 2 | 0 | 4 | 1 | 6 | 1 | 5 | |
| 神奈川県 | 33 | 21 | 24 | 1 | 2 | 4 | 0 | 1 | 0 | 1 | |
| 新潟県 | 31 | 7 | 11 | 4 | 0 | 4 | 0 | 10 | 2 | 0 | |
| 富山県 | 15 | 8 | 7 | 0 | 1 | 7 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 石川県 | 19 | 5 | 4 | 2 | 1 | 5 | 2 | 4 | 0 | 1 | |
| 福井県 | 17 | 4 | 4 | 1 | 1 | 5 | 3 | 3 | 0 | 0 | |
| 山梨県 | 28 | 9 | 14 | 1 | 0 | 5 | 0 | 4 | 2 | 2 | |
| 長野県 | 81 | 16 | 28 | 10 | 0 | 28 | 5 | 7 | 1 | 2 | |
| 岐阜県 | 42 | 16 | 22 | 4 | 0 | 10 | 2 | 3 | 0 | 1 | |
| 静岡県 | 41 | 18 | 22 | 1 | 1 | 7 | 6 | 3 | 0 | 1 | |
| 愛知県 | 61 | 40 | 44 | 3 | 0 | 7 | 4 | 3 | 0 | 0 | |
| 三重県 | 29 | 10 | 17 | 1 | 1 | 5 | 2 | 2 | 1 | 0 | |
| 滋賀県 | 26 | 9 | 15 | 2 | 0 | 9 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 京都府 | 26 | 9 | 14 | 2 | 0 | 4 | 2 | 2 | 0 | 2 | |
| 大阪府 | 43 | 26 | 31 | 2 | 2 | 4 | 2 | 0 | 0 | 2 | |
| 兵庫県 | 41 | 13 | 21 | 1 | 1 | 10 | 4 | 3 | 0 | 1 | |
| 奈良県 | 39 | 12 | 15 | 0 | 0 | 13 | 4 | 6 | 0 | 1 | |
| 和歌山県 | 30 | 3 | 9 | 1 | 0 | 8 | 2 | 9 | 0 | 1 | |
| 鳥取県 | 19 | 4 | 8 | 4 | 0 | 3 | 0 | 2 | 0 | 2 | |
| 島根県 | 21 | 7 | 6 | 1 | 3 | 4 | 2 | 4 | 1 | 0 | |
| 岡山県 | 27 | 12 | 13 | 0 | 5 | 4 | 1 | 2 | 0 | 2 | |
| 広島県 | 23 | 10 | 9 | 0 | 0 | 3 | 6 | 5 | 0 | 0 | |
| 山口県 | 20 | 8 | 7 | 2 | 1 | 6 | 2 | 2 | 0 | 0 | |
| 徳島県 | 24 | 3 | 6 | 0 | 1 | 8 | 5 | 4 | 0 | 0 | |
| 香川県 | 17 | 8 | 12 | 2 | 0 | 1 | 2 | 0 | 0 | 0 | |
| 愛媛県 | 20 | 7 | 8 | 2 | 1 | 4 | 2 | 3 | 0 | 0 | |
| 高知県 | 34 | 5 | 6 | 3 | 2 | 7 | 7 | 7 | 0 | 2 | |
| 福岡県 | 66 | 19 | 25 | 3 | 1 | 18 | 14 | 4 | 0 | 1 | |
| 佐賀県 | 20 | 12 | 11 | 0 | 2 | 7 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 長崎県 | 23 | 3 | 8 | 1 | 0 | 4 | 8 | 1 | 1 | 0 | |
| 熊本県 | 48 | 8 | 12 | 8 | 0 | 9 | 13 | 4 | 1 | 1 | |
| 大分県 | 18 | 6 | 7 | 2 | 1 | 0 | 5 | 1 | 1 | 1 | |
| 宮崎県 | 30 | 8 | 8 | 0 | 1 | 11 | 5 | 5 | 0 | 0 | |
| 鹿児島県 | 46 | 14 | 14 | 4 | 1 | 12 | 6 | 7 | 1 | 1 | |
| 沖縄県 | 41 | 2 | 5 | 2 | 2 | 5 | 12 | 11 | 2 | 2 | |
| 合計 | 1,810 | 581 | 746 | 117 | 55 | 383 | 203 | 238 | 19 | 49 | |
| | | | 1,301 | | | | 509 | | | | |
| % | 100.0% | 32.1% | 41.2% | 6.5% | 3.0% | 21.2% | 11.2% | 13.1% | 1.0% | 2.7% | |
| | - | - | 71.9% | | | | 28.1% | | | | |
| | | | 100.0% | | | | | | | | |

(注) %については、端数処理の影響で合計すると100%になっていないものもある。

<参考> マタニティマーク入り妊産婦個人用グッズの配付に取り組んでいる市区町村数の推移

平成19年8月末時点の調査結果と、今回の調査結果を比較すると、マタニティマーク入り妊産婦個人用グッズを市区町村の事業として作成・購入し配付している市区町村数の推移は、平成18年度199か所(10.9%)、平成19年度581か所(32.1%)、平成20年度746か所(41.2%)となっている。

| 都道府県名 | 平成19年8月末時点 調査 | | 平成20年8月末時点 調査 | | |
|-------|------------------|-------------------------|------------------|-------------------------|--------------------------|
| | 回答 市区町 村数 | 平成18年度 作成・購入 して配付 | 回答 市区町 村数 | 平成19年度 作成・購入 して配付 | 平成20年度 作成・購入 して配付中 |
| 北海道 | 180 | 11 | 180 | 28 | 38 |
| 青森県 | 40 | 1 | 40 | 4 | 6 |
| 岩手県 | 35 | 2 | 35 | 9 | 11 |
| 宮城県 | 36 | 6 | 36 | 10 | 12 |
| 秋田県 | 25 | 1 | 25 | 2 | 4 |
| 山形県 | 35 | 0 | 35 | 6 | 9 |
| 福島県 | 60 | 4 | 59 | 12 | 18 |
| 茨城県 | 44 | 4 | 44 | 19 | 23 |
| 栃木県 | 31 | 6 | 31 | 11 | 19 |
| 群馬県 | 38 | 6 | 38 | 11 | 21 |
| 埼玉県 | 70 | 32 | 70 | 47 | 48 |
| 千葉県 | 56 | 5 | 56 | 25 | 27 |
| 東京都 | 62 | 15 | 62 | 35 | 43 |
| 神奈川県 | 33 | 6 | 33 | 21 | 24 |
| 新潟県 | 35 | 1 | 31 | 7 | 11 |
| 富山県 | 15 | 2 | 15 | 8 | 7 |
| 石川県 | 19 | 1 | 19 | 5 | 4 |
| 福井県 | 17 | 2 | 17 | 4 | 4 |
| 山梨県 | 28 | 3 | 28 | 9 | 14 |
| 長野県 | 81 | 3 | 81 | 16 | 28 |
| 岐阜県 | 42 | 3 | 42 | 16 | 22 |
| 静岡県 | 42 | 2 | 41 | 18 | 22 |
| 愛知県 | 63 | 16 | 61 | 40 | 44 |
| 三重県 | 29 | 5 | 29 | 10 | 17 |
| 滋賀県 | 26 | 2 | 26 | 9 | 15 |
| 京都府 | 26 | 2 | 26 | 9 | 14 |
| 大阪府 | 43 | 9 | 43 | 26 | 31 |
| 兵庫県 | 41 | 3 | 41 | 13 | 21 |
| 奈良県 | 39 | 3 | 39 | 12 | 15 |
| 和歌山県 | 30 | 3 | 30 | 3 | 9 |
| 鳥取県 | 19 | 0 | 19 | 4 | 8 |
| 島根県 | 21 | 2 | 21 | 7 | 6 |
| 岡山県 | 27 | 6 | 27 | 12 | 13 |
| 広島県 | 23 | 1 | 23 | 10 | 9 |
| 山口県 | 22 | 1 | 20 | 8 | 7 |
| 徳島県 | 24 | 2 | 24 | 3 | 6 |
| 香川県 | 17 | 2 | 17 | 8 | 12 |
| 愛媛県 | 20 | 2 | 20 | 7 | 8 |
| 高知県 | 35 | 2 | 34 | 5 | 6 |
| 福岡県 | 66 | 6 | 66 | 19 | 25 |
| 佐賀県 | 23 | 2 | 20 | 12 | 11 |
| 長崎県 | 23 | 2 | 23 | 3 | 8 |
| 熊本県 | 48 | 2 | 48 | 8 | 12 |
| 大分県 | 18 | 2 | 18 | 6 | 7 |
| 宮崎県 | 30 | 2 | 30 | 8 | 8 |
| 鹿児島県 | 49 | 5 | 46 | 14 | 14 |
| 沖縄県 | 41 | 1 | 41 | 2 | 5 |
| 合計 | 1,827 | 199 | 1,810 | 581 | 746 |
| % | 100.0% | 10.9% | 100.0% | 32.1% | 41.2% |

マタニティマークに関する取組の状況調査結果

平成21年8月末現在

1 マタニティマークに関する広報物やグッズの作成・購入状況

ポスターやリーフレットを用いた「マタニティマークをとおした妊産婦にやさしい環境づくり」に関する広報や、妊産婦個人が使用するマタニティマーク入りグッズの作成・購入に関する市区町村事業の実施状況

| | | 平成20年度(実績) | | 平成21年度(予定含む) | |
|----------------------------|--|-----------------|------------|-----------------|------------|
| | | 実施している 市区町村数 | 作成・ 購入数 | 実施している 市区町村数 | 作成・ 購入数 |
| 一般 啓 発 用 | 啓発用ポスター | 80 | 10,626 | 69 | 8,750 |
| | 啓発用リーフレット | 59 | 60,369 | 61 | 45,036 |
| | 啓発用シール・ステッカー・マグネット | 59 | 77,037 | 50 | 28,578 |
| | 啓発に関するその他の取組 | 501 | | 445 | |
| 妊 産 婦 個 人 用 | 妊産婦が服や持ち物につけるマーク入り グッズ(キーホルダー・ストラップ・バッジ等) | 594 | 674,681 | 635 | 744,210 |
| | 妊産婦が使用するマーク入り シール・ステッカー・マグネット | 222 | 183,430 | 260 | 181,305 |
| | 妊産婦個人用グッズその他の取組 | 262 | | 307 | |
| | (再掲)上記のうちいずれかの方法で、妊産婦個人用 グッズを作成・購入している市区町村の実数 | 881 | | 956 | |

2 マタニティマーク入りグッズの配付状況

平成21年度の市区町村の事業として、妊産婦個人用グッズを作成・購入している場合におけるグッズの配付方法別の市区町村数

| | 母子健康手帳 交付と同時配付 | 母親・両親学級 で配付 | その他の方法 | 合計 |
|---------|-------------------|----------------|--------|-----|
| 原則として全員 | 855 | 1 | 3 | 859 |
| 希望者のみ | 63 | 4 | 5 | 72 |
| その他 | 16 | 5 | 4 | 25 |
| 合計 | 934 | 10 | 12 | 956 |

3 市区町村におけるその他の取組例

- 役所の駐車場にマタニティマークを表示し、妊産婦が優先駐車できるスペースの設置
- 市営バス、市営鉄道における妊産婦への優先的な席確保に関する啓発
- 学生を対象とした思春期講座等でマタニティマークの趣旨を説明
- 広報誌、役所ホームページ、公民館の掲示板、市民向け健康カレンダー等を用いた普及啓発
- 団体等から寄付されたマタニティマーク入りグッズの配付

4 都道府県における取組例

- 一括してマタニティマーク入りグッズを購入し、市町村が活用できるように市町村に配布
- 大型店舗や公共的施設に妊産婦用駐車スペースの設置依頼をし、当該スペースにマタニティマークを表示
- 連絡用封筒にマタニティマークを印刷
- ラッピングバスにマタニティマークを表示

5 マタニティマーク入り妊産婦個人用グッズの配付に関する取組状況別の市区町村数

平成21年度において、「1_作成・購入して配付中」53.1%、「2_平成22年度は作成・購入を検討中」4.7%、「3_以前に作成・購入した在庫を配付中」3.4%、「4_団体等からゆずりうけたグッズを活用」19.7%であり、合計すると、妊産婦個人用グッズを何らかの方法で配付している又は今後作成・購入を検討している市区町村は81.0%(1,457か所)になる。

| 都道府県名 | 回答 市区町 村数 | 平成20年度 | 平成21年度 (最も当てはまるものを1つ回答。ただし、1を優先して回答。 2~8の複数に当てはまる場合は2を優先、重複回答なし) | | | | | | | | |
|-------|-----------------|---------------|--|--------------------------------|--------------------------------|---------------------------------|----------------------|--------------------------|--|------|-------|
| | | 作成・購入 して配付 | 1_作成・購入 して配付中 | 「1_作成・購入して配付中」ではない理由や今後の予定 | | | | | | | 8_その他 |
| | | | | 2_平成22年 度は作成・ 購入を検討 中 | 3_以前に作 成・購入し た在庫を配 付中 | 4_団体等か らゆずりう けたグッズ を活用 | 5_必要だが 財政的に困 難 | 6_活用場の 数が少なく要 望もない | 7_グッズな しでも妊産 婦にやさし い環境であ る | | |
| 北海道 | 179 | 54 | 59 | 5 | 7 | 54 | 9 | 35 | 3 | 7 | |
| 青森県 | 40 | 15 | 16 | 2 | 2 | 11 | 7 | 2 | 0 | 0 | |
| 岩手県 | 35 | 16 | 19 | 0 | 2 | 3 | 5 | 6 | 0 | 0 | |
| 宮城県 | 36 | 12 | 14 | 3 | 1 | 12 | 1 | 5 | 0 | 0 | |
| 秋田県 | 25 | 5 | 5 | 1 | 1 | 7 | 1 | 9 | 0 | 1 | |
| 山形県 | 35 | 16 | 19 | 3 | 1 | 6 | 4 | 2 | 0 | 0 | |
| 福島県 | 59 | 21 | 24 | 5 | 0 | 13 | 7 | 9 | 0 | 1 | |
| 茨城県 | 44 | 25 | 29 | 5 | 1 | 6 | 2 | 1 | 0 | 0 | |
| 栃木県 | 30 | 21 | 25 | 1 | 0 | 1 | 3 | 0 | 0 | 0 | |
| 群馬県 | 38 | 21 | 23 | 0 | 1 | 11 | 1 | 2 | 0 | 0 | |
| 埼玉県 | 70 | 57 | 60 | 2 | 2 | 5 | 1 | 0 | 0 | 0 | |
| 千葉県 | 56 | 30 | 34 | 2 | 2 | 11 | 4 | 2 | 0 | 1 | |
| 東京都 | 62 | 40 | 42 | 1 | 1 | 5 | 3 | 3 | 1 | 6 | |
| 神奈川県 | 33 | 25 | 25 | 0 | 0 | 4 | 3 | 0 | 0 | 1 | |
| 新潟県 | 31 | 12 | 16 | 4 | 0 | 5 | 0 | 6 | 0 | 0 | |
| 富山県 | 15 | 6 | 5 | 0 | 1 | 8 | 1 | 0 | 0 | 0 | |
| 石川県 | 19 | 4 | 9 | 2 | 1 | 2 | 3 | 2 | 0 | 0 | |
| 福井県 | 17 | 9 | 8 | 2 | 0 | 4 | 1 | 2 | 0 | 0 | |
| 山梨県 | 28 | 17 | 20 | 2 | 0 | 5 | 0 | 1 | 0 | 0 | |
| 長野県 | 80 | 25 | 29 | 3 | 6 | 27 | 3 | 10 | 0 | 2 | |
| 岐阜県 | 42 | 29 | 31 | 1 | 2 | 6 | 0 | 2 | 0 | 0 | |
| 静岡県 | 37 | 24 | 25 | 4 | 0 | 3 | 1 | 3 | 1 | 0 | |
| 愛知県 | 61 | 40 | 44 | 2 | 3 | 6 | 3 | 3 | 0 | 0 | |
| 三重県 | 29 | 16 | 17 | 1 | 2 | 5 | 2 | 2 | 0 | 0 | |
| 滋賀県 | 26 | 26 | 26 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 京都府 | 26 | 18 | 20 | 0 | 0 | 3 | 2 | 1 | 0 | 0 | |
| 大阪府 | 43 | 32 | 32 | 2 | 1 | 6 | 2 | 0 | 0 | 0 | |
| 兵庫県 | 41 | 27 | 29 | 2 | 0 | 7 | 0 | 2 | 0 | 1 | |
| 奈良県 | 39 | 19 | 21 | 1 | 1 | 8 | 3 | 5 | 0 | 0 | |
| 和歌山県 | 30 | 10 | 9 | 2 | 0 | 14 | 3 | 2 | 0 | 0 | |
| 鳥取県 | 19 | 8 | 9 | 3 | 0 | 3 | 0 | 4 | 0 | 0 | |
| 島根県 | 21 | 8 | 11 | 0 | 3 | 3 | 1 | 2 | 1 | 0 | |
| 岡山県 | 27 | 21 | 15 | 1 | 3 | 5 | 1 | 2 | 0 | 0 | |
| 広島県 | 23 | 12 | 15 | 0 | 1 | 3 | 1 | 1 | 0 | 2 | |
| 山口県 | 20 | 8 | 11 | 0 | 1 | 4 | 2 | 2 | 0 | 0 | |
| 徳島県 | 24 | 11 | 11 | 1 | 2 | 3 | 1 | 4 | 0 | 2 | |
| 香川県 | 17 | 12 | 14 | 0 | 1 | 0 | 1 | 1 | 0 | 0 | |
| 愛媛県 | 20 | 12 | 12 | 2 | 1 | 3 | 1 | 0 | 1 | 0 | |
| 高知県 | 34 | 8 | 8 | 5 | 2 | 8 | 3 | 5 | 0 | 3 | |
| 福岡県 | 66 | 31 | 29 | 3 | 3 | 15 | 11 | 3 | 0 | 2 | |
| 佐賀県 | 20 | 11 | 12 | 1 | 0 | 5 | 1 | 1 | 0 | 0 | |
| 長崎県 | 23 | 12 | 11 | 0 | 0 | 6 | 6 | 0 | 0 | 0 | |
| 熊本県 | 47 | 15 | 18 | 6 | 0 | 11 | 1 | 4 | 6 | 1 | |
| 大分県 | 18 | 8 | 6 | 1 | 2 | 2 | 4 | 1 | 0 | 2 | |
| 宮崎県 | 28 | 9 | 11 | 0 | 2 | 9 | 3 | 3 | 0 | 0 | |
| 鹿児島県 | 45 | 15 | 17 | 3 | 1 | 9 | 5 | 8 | 1 | 1 | |
| 沖縄県 | 41 | 8 | 11 | 1 | 1 | 8 | 11 | 6 | 2 | 1 | |
| 合計 | 1,799 | 881 | 956 | 85 | 61 | 355 | 128 | 164 | 16 | 34 | |
| | | | 1,457 | | | | 342 | | | | |
| % | 100.0% | 49.0% | 53.1% | 4.7% | 3.4% | 19.7% | 7.1% | 9.1% | 0.9% | 1.9% | |
| | - | - | 81.0% | | | | 19.0% | | | | |
| | | | 100.0% | | | | | | | | |

(注)%については、端数処理の影響で合計すると100%になっていないものもある。

<参考> マタニティマーク入り妊産婦個人用グッズの配付に取り組んでいる市区町村数の推移

平成20年8月末時点の調査結果と、今回の調査結果を比較すると、マタニティマーク入り妊産婦個人用グッズを市区町村の事業として作成・購入し配付している市区町村数の推移は、平成18年度199か所(10.9%)平成19年度581か所(32.1%)、平成20年度881か所(49.0%)、平成21年度956か所(53.1%)となっている。

| 都道府県名 | 平成20年8月末時点 調査 | | 平成21年8月末時点 調査 | | |
|-------|------------------|-------------------------|------------------|-------------------------|--------------------------|
| | 回答 市区町 村数 | 平成19年度 作成・購入 して配付 | 回答 市区町 村数 | 平成20年度 作成・購入 して配付 | 平成21年度 作成・購入 して配付中 |
| 北海道 | 180 | 28 | 179 | 54 | 59 |
| 青森県 | 40 | 4 | 40 | 15 | 16 |
| 岩手県 | 35 | 9 | 35 | 16 | 19 |
| 宮城県 | 36 | 10 | 36 | 12 | 14 |
| 秋田県 | 25 | 2 | 25 | 5 | 5 |
| 山形県 | 35 | 6 | 35 | 16 | 19 |
| 福島県 | 59 | 12 | 59 | 21 | 24 |
| 茨城県 | 44 | 19 | 44 | 25 | 29 |
| 栃木県 | 31 | 11 | 30 | 21 | 25 |
| 群馬県 | 38 | 11 | 38 | 21 | 23 |
| 埼玉県 | 70 | 47 | 70 | 57 | 60 |
| 千葉県 | 56 | 25 | 56 | 30 | 34 |
| 東京都 | 62 | 35 | 62 | 40 | 42 |
| 神奈川県 | 33 | 21 | 33 | 25 | 25 |
| 新潟県 | 31 | 7 | 31 | 12 | 16 |
| 富山県 | 15 | 8 | 15 | 6 | 5 |
| 石川県 | 19 | 5 | 19 | 4 | 9 |
| 福井県 | 17 | 4 | 17 | 9 | 8 |
| 山梨県 | 28 | 9 | 28 | 17 | 20 |
| 長野県 | 81 | 16 | 80 | 25 | 29 |
| 岐阜県 | 42 | 16 | 42 | 29 | 31 |
| 静岡県 | 41 | 18 | 37 | 24 | 25 |
| 愛知県 | 61 | 40 | 61 | 40 | 44 |
| 三重県 | 29 | 10 | 29 | 16 | 17 |
| 滋賀県 | 26 | 9 | 26 | 26 | 26 |
| 京都府 | 26 | 9 | 26 | 18 | 20 |
| 大阪府 | 43 | 26 | 43 | 32 | 32 |
| 兵庫県 | 41 | 13 | 41 | 27 | 29 |
| 奈良県 | 39 | 12 | 39 | 19 | 21 |
| 和歌山県 | 30 | 3 | 30 | 10 | 9 |
| 鳥取県 | 19 | 4 | 19 | 8 | 9 |
| 島根県 | 21 | 7 | 21 | 8 | 11 |
| 岡山県 | 27 | 12 | 27 | 21 | 15 |
| 広島県 | 23 | 10 | 23 | 12 | 15 |
| 山口県 | 20 | 8 | 20 | 8 | 11 |
| 徳島県 | 24 | 3 | 24 | 11 | 11 |
| 香川県 | 17 | 8 | 17 | 12 | 14 |
| 愛媛県 | 20 | 7 | 20 | 12 | 12 |
| 高知県 | 34 | 5 | 34 | 8 | 8 |
| 福岡県 | 66 | 19 | 66 | 31 | 29 |
| 佐賀県 | 20 | 12 | 20 | 11 | 12 |
| 長崎県 | 23 | 3 | 23 | 12 | 11 |
| 熊本県 | 48 | 8 | 47 | 15 | 18 |
| 大分県 | 18 | 6 | 18 | 8 | 6 |
| 宮崎県 | 30 | 8 | 28 | 9 | 11 |
| 鹿児島県 | 46 | 14 | 45 | 15 | 17 |
| 沖縄県 | 41 | 2 | 41 | 8 | 11 |
| 合計 | 1,810 | 581 | 1,799 | 881 | 956 |
| % | 100.0% | 32.1% | 100.0% | 49.0% | 53.1% |

マタニティマークに関する取組の状況調査結果

平成22年8月末現在

1 マタニティマークに関する広報物やグッズの作成・購入状況

ポスターやリーフレットを用いた「マタニティマークをとおした妊産婦にやさしい環境づくり」に関する広報や、妊産婦個人が使用するマタニティマーク入りグッズの配布に関する市区町村事業の実施状況

※平成20年度までは作成・購入した件数を記載、平成21年度からは取組を実施している市町村数へ変更

| | | 平成20年度 | 平成21年度 | 平成22年度 |
|--|---|-------------|-------------|----------------|
| | | 実施している市区町村数 | 実施している市区町村数 | 実施を予定している市区町村数 |
| 一般啓発用 | 啓発用ポスター | 80 | 1,011 | 1,109 |
| | 啓発用リーフレット | 59 | 579 | |
| | 啓発用シール・ステッカー・マグネット | 59 | 895 | |
| | 啓発に関するその他の取組 | 501 | 231 | |
| | ホームページへの掲載 | | 246 | |
| (再掲)上記のうちいずれかの方法で、啓発のための取組を実施している市区町村の実数 | | | 1,448 | |
| 妊産婦個人用 | 妊産婦が服や持ち物につけるマーク入りグッズ(キーホルダー・ストラップ・バッジ等) | 594 | 911 | 1,330 |
| | 妊産婦が使用するマーク入りシール・ステッカー・マグネット | 222 | 944 | |
| | 妊産婦個人用グッズその他の取組 | 262 | 120 | |
| | (再掲)上記のうちいずれかの方法で、妊産婦個人用グッズを実施している市区町村の実数 | 881 | 1,456 | |
| その他 | | | 80 | 80 |

2 マタニティマーク入りグッズの配付状況

平成22年度の市区町村の事業として、妊産婦個人用グッズを作成・購入している場合におけるグッズの配付方法別の市区町村数

| | 母子健康手帳 交付と同時配付 | 母親・両親学級 で配付 | その他の方法 | 合計 |
|---------|-------------------|----------------|--------|-------|
| 原則として全員 | 1,296 | 2 | 6 | 1,304 |
| 希望者のみ | 93 | 5 | 11 | 109 |
| その他 | 25 | 9 | 5 | 39 |
| 合計 | 1,414 | 16 | 22 | 1,452 |

3 市区町村におけるその他の取組例

- 役所の駐車場にマタニティマークを表示し、妊産婦が優先駐車できるスペースの設置
- 広報誌等を用いた普及啓発
- 学生を対象とした思春期講座等でマタニティマークの趣旨を説明

4 都道府県における取組例

- 大型店舗や公共的施設に妊婦用駐車スペースの設置依頼をし、当該スペースにマタニティマークを表示
- 連絡用封筒や配布資料等にマタニティマークを印刷
- マタニティマーク入りグッズを、市町村が活用できるように市町村に配布

5 マタニティマーク入り妊産婦個人用グッズの配付に関する取組状況別の市区町村数

平成21年度において、「1.作成・購入して配付」※※%、「2.以前に作成・購入した在庫を配付中」※※%、「3.団体等からゆずりうけたグッズを活用」※※%であり、合計すると、妊産婦個人用グッズを何らかの方法で配付している市区町村は※※%(※※か所)になる。

| 都道府県名 | 回答市区町村数 | 平成21年度 (最も当てはまるものを1つ回答。重複回答なし) | | | | | | | | 平成22年度 グッズの配布に取り組み予定あり |
|-------|---------|-----------------------------------|-------------------|---------------------|----------|--------------|-----------------|------------------------|----------|---------------------------|
| | | グッズの配布実績 | | | | グッズの配布がない理由 | | | | |
| | | 1.作成・購入して配付 | 2.以前に作成・購入した在庫を配付 | 3.団体等からゆずりうけたグッズを活用 | 4.その他の取組 | 5.必要だが財政的に困難 | 6.活用の場が少なく要望もない | 7.グッズなしでも妊産婦にやさしい環境である | 8.その他の理由 | |
| 北海道 | 179 | 39 | 8 | 83 | 1 | 7 | 37 | 3 | 1 | 123 |
| 青森県 | 40 | 8 | 3 | 14 | 3 | 5 | 5 | 2 | | 26 |
| 岩手県 | 34 | 14 | 2 | 12 | | 3 | 1 | 1 | 1 | 25 |
| 宮城県 | 35 | 12 | | 16 | 1 | 2 | 4 | | | 26 |
| 秋田県 | 25 | 4 | 1 | 11 | | 1 | 7 | | 1 | 12 |
| 山形県 | 35 | 12 | 3 | 13 | 1 | 3 | 3 | | | 26 |
| 福島県 | 59 | 16 | | 28 | | 9 | 6 | | | 40 |
| 茨城県 | 44 | 27 | 1 | 15 | | 1 | | | | 37 |
| 栃木県 | 27 | 17 | | 7 | | 2 | 1 | | | 24 |
| 群馬県 | 35 | 19 | 1 | 11 | | 1 | 2 | | 1 | 30 |
| 埼玉県 | 64 | 53 | 2 | 9 | | | | | | 60 |
| 千葉県 | 54 | 23 | 2 | 26 | | 1 | 1 | 1 | | 45 |
| 東京都 | 62 | 32 | 3 | 12 | 2 | 5 | 2 | 2 | 4 | 47 |
| 神奈川県 | 33 | 21 | | 8 | 2 | 1 | 1 | | | 32 |
| 新潟県 | 30 | 14 | | 10 | | 1 | 5 | | | 20 |
| 富山県 | 15 | 1 | | 13 | | 1 | | | | 14 |
| 石川県 | 19 | 4 | | 7 | 1 | 2 | 5 | | | 12 |
| 福井県 | 17 | 7 | | 7 | | | 3 | | | 13 |
| 山梨県 | 27 | 17 | 1 | 4 | | 1 | 1 | 1 | 2 | 19 |
| 長野県 | 77 | 21 | 8 | 34 | 2 | 6 | 6 | | | 53 |
| 岐阜県 | 42 | 22 | 2 | 13 | 1 | 2 | 2 | | | 38 |
| 静岡県 | 35 | 21 | 2 | 10 | | | | 2 | | 30 |
| 愛知県 | 57 | 41 | 1 | 13 | | | 2 | | | 54 |
| 三重県 | 29 | 13 | | 12 | 1 | 3 | | | | 22 |
| 滋賀県 | 19 | 2 | | 14 | 3 | | | | | 18 |
| 京都府 | 26 | 15 | | 8 | 1 | 2 | | | | 24 |
| 大阪府 | 43 | 30 | 3 | 8 | | 2 | | | | 41 |
| 兵庫県 | 41 | 16 | 1 | 21 | 1 | 1 | 1 | | | 40 |
| 奈良県 | 39 | 14 | 1 | 17 | 1 | 3 | 3 | | | 29 |
| 和歌山県 | 30 | 8 | 1 | 12 | | 4 | 5 | | | 20 |
| 鳥取県 | 19 | 7 | 1 | 7 | | 2 | 2 | | | 14 |
| 島根県 | 21 | 10 | 3 | 2 | 1 | 2 | 3 | | | 16 |
| 岡山県 | 27 | 11 | 3 | 9 | 1 | 1 | 2 | | | 22 |
| 広島県 | 23 | 9 | | 11 | | 2 | | 1 | | 19 |
| 山口県 | 19 | 8 | | 6 | 1 | 1 | 3 | | | 13 |
| 徳島県 | 24 | 12 | 2 | 4 | | 1 | 4 | 1 | | 14 |
| 香川県 | 17 | 13 | 1 | 1 | 1 | 1 | | | | 15 |
| 愛媛県 | 20 | 11 | 2 | 5 | | 1 | 1 | | | 17 |
| 高知県 | 34 | 7 | 1 | 10 | | 3 | 12 | 1 | | 17 |
| 福岡県 | 60 | 19 | 2 | 26 | 2 | 6 | 4 | 1 | | 45 |
| 佐賀県 | 20 | 8 | | 10 | | 1 | 1 | | | 15 |
| 長崎県 | 21 | 4 | | 14 | | 2 | 1 | | | 17 |
| 熊本県 | 45 | 14 | | 20 | | 4 | 7 | | | 29 |
| 大分県 | 18 | 9 | 1 | 3 | | 4 | 1 | | | 13 |
| 宮崎県 | 26 | 8 | | 11 | | 3 | 4 | | | 15 |
| 鹿児島県 | 43 | 6 | 4 | 21 | 3 | 3 | 6 | | | 27 |
| 沖縄県 | 41 | 8 | 2 | 27 | | 2 | | 2 | | 22 |
| 合計 | 1,750 | 707 | 68 | 655 | 30 | 108 | 154 | 18 | 10 | 1,330 |
| | | 1,460 | | | | 290 | | | | |
| % | 100.0% | 40.4% | 3.9% | 37.4% | 1.7% | 6.2% | 8.8% | 1.0% | 0.6% | |
| | | 83.4% | | | | 16.6% | | | | |
| | - | 100.0% | | | | | | | | |

(注)%については、端数処理の影響で合計すると100%になっていないものもある。

<参考> マタニティマーク入り妊産婦個人用グッズの配付に取り組んでいる市区町村数の推移

平成21年8月末時点の調査結果と、今回の調査結果を比較すると、マタニティマーク入り妊産婦個人用グッズを市区町村の事業として作成・購入し配付している市区町村数の推移は、平成18年度199か所(10.9%)、平成19年度581か所(32.1%)、平成20年度881か所(49.0%)、平成21年度**か所(**%)、平成22年度予定**か所(**%)となっている。

| 都道府県名 | 平成21年8月末時点調査 | | 平成22年8月末時点調査 | |
|-------|--------------|-----------------|--------------|-----------------|
| | 回答市区町村数 | 平成20年度作成・購入して配付 | 回答市区町村数 | 平成21年度作成・購入して配付 |
| 北海道 | 179 | 54 | 179 | 39 |
| 青森県 | 40 | 15 | 40 | 8 |
| 岩手県 | 35 | 16 | 34 | 14 |
| 宮城県 | 36 | 12 | 35 | 12 |
| 秋田県 | 25 | 5 | 25 | 4 |
| 山形県 | 35 | 16 | 35 | 12 |
| 福島県 | 59 | 21 | 59 | 16 |
| 茨城県 | 44 | 25 | 44 | 27 |
| 栃木県 | 30 | 21 | 27 | 17 |
| 群馬県 | 38 | 21 | 35 | 19 |
| 埼玉県 | 70 | 57 | 64 | 53 |
| 千葉県 | 56 | 30 | 54 | 23 |
| 東京都 | 62 | 40 | 62 | 32 |
| 神奈川県 | 33 | 25 | 33 | 21 |
| 新潟県 | 31 | 12 | 30 | 14 |
| 富山県 | 15 | 6 | 15 | 1 |
| 石川県 | 19 | 4 | 19 | 4 |
| 福井県 | 17 | 9 | 17 | 7 |
| 山梨県 | 28 | 17 | 27 | 17 |
| 長野県 | 80 | 25 | 77 | 21 |
| 岐阜県 | 42 | 29 | 42 | 22 |
| 静岡県 | 37 | 24 | 35 | 21 |
| 愛知県 | 61 | 40 | 57 | 41 |
| 三重県 | 29 | 16 | 29 | 13 |
| 滋賀県 | 26 | 26 | 19 | 2 |
| 京都府 | 26 | 18 | 26 | 15 |
| 大阪府 | 43 | 32 | 43 | 30 |
| 兵庫県 | 41 | 27 | 41 | 16 |
| 奈良県 | 39 | 19 | 39 | 14 |
| 和歌山県 | 30 | 10 | 30 | 8 |
| 鳥取県 | 19 | 8 | 19 | 7 |
| 島根県 | 21 | 8 | 21 | 10 |
| 岡山県 | 27 | 21 | 27 | 11 |
| 広島県 | 23 | 12 | 23 | 9 |
| 山口県 | 20 | 8 | 19 | 8 |
| 徳島県 | 24 | 11 | 24 | 12 |
| 香川県 | 17 | 12 | 17 | 13 |
| 愛媛県 | 20 | 12 | 20 | 11 |
| 高知県 | 34 | 8 | 34 | 7 |
| 福岡県 | 66 | 31 | 60 | 19 |
| 佐賀県 | 20 | 11 | 20 | 8 |
| 長崎県 | 23 | 12 | 21 | 4 |
| 熊本県 | 47 | 15 | 45 | 14 |
| 大分県 | 18 | 8 | 18 | 9 |
| 宮崎県 | 28 | 9 | 26 | 8 |
| 鹿児島県 | 45 | 15 | 43 | 6 |
| 沖縄県 | 41 | 8 | 41 | 8 |
| 合計 | 1,799 | 881 | 1,750 | 707 |
| % | 100.0% | 49.0% | 100.0% | 40.4% |

マタニティマークに関する取組の状況調査結果

平成23年8月末現在

1 マタニティマークに関する広報物やグッズの作成・購入状況

マタニティマークをとおした「妊産婦にやさしい環境づくり」に関する一般向けの広報や、妊産婦個人が使用するマタニティマーク入りグッズの配布に関する事業を実施している市区町村数

| | | 平成21年度 | 平成22年度 |
|--|---|--------|--------|
| 一般啓発用 | ポスター | 1,011 | 1,075 |
| | リーフレット | 579 | 778 |
| | シール・ステッカー・マグネット | 895 | 1,125 |
| | ホームページへの掲載 | 246 | 258 |
| | その他の取組 | 231 | 259 |
| (再掲)上記のうちいずれかの方法で、啓発のための取組を実施している市区町村の実数 | | 1,448 | 1,508 |
| 妊産婦個人用 | 服や持ち物につけるマーク入りグッズ (キーホルダー・ストラップ・バッジ等) | 911 | 896 |
| | マーク入りシール・ステッカー・マグネット | 944 | 1,167 |
| | その他の取組 | 121 | 140 |
| | (再掲)上記のうちいずれかの方法で、妊産婦個人用グッズを配付している市区町村の実数 | 1,457 | 1,461 |
| その他 | | 80 | 84 |

2 マタニティマーク入り妊産婦個人用グッズの配付状況

平成22年度の市区町村の事業として、妊産婦個人用グッズを配付している場合におけるグッズの配付方法別の市区町村数

| | 母子健康手帳 交付と同時配付 | 母親・両親学級 で配付 | その他の方法 | 合計 |
|---------|-------------------|----------------|--------|-------|
| 原則として全員 | 1,305 | 0 | 8 | 1,313 |
| 希望者のみ | 74 | 4 | 11 | 89 |
| その他 | 42 | 10 | 7 | 59 |
| 合計 | 1,421 | 14 | 26 | 1,461 |

3 市区町村におけるその他の取組例

- 役所の駐車場にマタニティマークを表示し、妊産婦が優先的に駐車できるスペースの設置
- 広報誌や市民向け健康カレンダー等を用いた普及啓発
- 学生を対象とした思春期講座等でマタニティマークの趣旨を説明

4 都道府県における取組例

- 大型店舗や公共的施設に妊婦用駐車スペースの設置を依頼し、当該スペースにマタニティマークを表示
- 連絡用封筒、配布資料、クリアファイルやティッシュ等にマタニティマークを印刷
- 市町村が活用できるように、マタニティマーク入りグッズを市町村に配布
- 電車内でのポスターの掲示やラッピングバスの運行

5 マタニティマーク入り妊産婦個人用グッズの配付に関する取組状況別の市区町村数

平成22年度において、回答のあった市区町村のうち、「1_作成・購入して配付」は39.3%、「2_以前に作成・購入した在庫を配付中」は4.7%、「3_団体等からゆずりうけたグッズを活用」は43%、「4_その他の取組」を実施している市区町村は3.1%であり、合計すると、妊産婦個人用グッズを何らかの方法で配付している市区町村は90.1%(1,461か所)になる。

| 都道府県名 | 回答市区町村数 | 平成22年度 (最も当てはまるものを1つ回答。重複回答なし。) | | | | | | | |
|-------|---------|------------------------------------|-------------------|---------------------|----------|--------------|---------------|------------------------|----------|
| | | グッズの配布実績 | | | | グッズの配布がない理由 | | | |
| | | 1.作成・購入して配付 | 2.以前に作成・購入した在庫を配付 | 3.団体等からゆずりうけたグッズを活用 | 4.その他の取組 | 5.必要だが財政的に困難 | 6.活用が少なく要望もない | 7.グッズなしでも妊産婦にやさしい環境である | 8.その他の理由 |
| 北海道 | 179 | 48 | 9 | 91 | 6 | 7 | 16 | 0 | 2 |
| 青森県 | 40 | 9 | 3 | 13 | 2 | 5 | 6 | 2 | 0 |
| 岩手県※ | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| 宮城県※ | 1 | - | - | 1 | - | - | - | - | - |
| 秋田県 | 25 | 5 | 0 | 15 | 0 | 0 | 3 | 2 | 0 |
| 山形県 | 35 | 10 | 3 | 18 | 1 | 3 | 0 | 0 | 0 |
| 福島県※ | 2 | 2 | - | - | - | - | - | - | - |
| 茨城県 | 44 | 27 | 0 | 15 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 |
| 栃木県 | 27 | 15 | 1 | 9 | 0 | 1 | 1 | 0 | 0 |
| 群馬県 | 35 | 18 | 1 | 13 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 埼玉県 | 64 | 48 | 4 | 9 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 千葉県 | 54 | 26 | 1 | 25 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 東京都 | 62 | 34 | 1 | 14 | 3 | 4 | 1 | 1 | 4 |
| 神奈川県 | 33 | 23 | 0 | 8 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 新潟県 | 30 | 13 | 1 | 15 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 富山県 | 15 | 4 | 0 | 10 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 |
| 石川県 | 19 | 4 | 1 | 14 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 福井県 | 17 | 7 | 0 | 8 | 0 | 1 | 1 | 0 | 0 |
| 山梨県 | 27 | 10 | 1 | 9 | 3 | 1 | 1 | 2 | 0 |
| 長野県 | 77 | 19 | 6 | 42 | 0 | 2 | 8 | 0 | 0 |
| 岐阜県 | 42 | 23 | 2 | 11 | 1 | 0 | 4 | 0 | 1 |
| 静岡県 | 35 | 22 | 4 | 8 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 |
| 愛知県 | 54 | 39 | 1 | 13 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 |
| 三重県 | 29 | 18 | 2 | 7 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 |
| 滋賀県 | 19 | 2 | 1 | 13 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 京都府 | 26 | 13 | 1 | 11 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 大阪府 | 43 | 29 | 2 | 9 | 2 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| 兵庫県 | 41 | 21 | 0 | 19 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 奈良県 | 39 | 10 | 1 | 25 | 0 | 2 | 1 | 0 | 0 |
| 和歌山県 | 30 | 8 | 4 | 16 | 0 | 0 | 2 | 0 | 0 |
| 鳥取県 | 19 | 6 | 0 | 10 | 0 | 1 | 1 | 0 | 1 |
| 島根県 | 21 | 5 | 2 | 12 | 1 | 0 | 1 | 0 | 0 |
| 岡山県 | 27 | 11 | 2 | 9 | 1 | 1 | 3 | 0 | 0 |
| 広島県 | 23 | 9 | 2 | 11 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 山口県 | 19 | 8 | 2 | 9 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 徳島県 | 24 | 9 | 2 | 6 | 2 | 2 | 3 | 0 | 0 |
| 香川県 | 17 | 11 | 2 | 3 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 愛媛県 | 20 | 9 | 2 | 6 | 0 | 1 | 1 | 0 | 1 |
| 高知県 | 34 | 7 | 1 | 12 | 1 | 5 | 8 | 0 | 0 |
| 福岡県 | 60 | 18 | 0 | 31 | 3 | 4 | 3 | 0 | 1 |
| 佐賀県 | 20 | 6 | 0 | 13 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 長崎県 | 21 | 3 | 1 | 16 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 |
| 熊本県 | 45 | 7 | 3 | 26 | 1 | 4 | 4 | 0 | 0 |
| 大分県 | 18 | 7 | 1 | 8 | 0 | 1 | 1 | 0 | 0 |
| 宮崎県 | 26 | 5 | 2 | 17 | 0 | 0 | 1 | 0 | 1 |
| 鹿児島県 | 43 | 5 | 2 | 27 | 1 | 6 | 2 | 0 | 0 |
| 沖縄県 | 41 | 4 | 2 | 21 | 1 | 5 | 4 | 2 | 2 |
| 合計 | 1,622 | 637 | 76 | 698 | 50 | 61 | 77 | 9 | 14 |
| | | 1,461 | | | | 161 | | | |
| % | 100.0% | 39.3% | 4.7% | 43.0% | 3.1% | 3.8% | 4.7% | 0.6% | 0.9% |
| | | 90.1% | | | | 9.9% | | | |

(注)%については、端数処理の影響で合計すると100%になっていないものもある。

※岩手県、宮城県、福島県については、東日本大震災の影響により調査対象外(回答のあった3市については計上)

マタニティマークに関する取組の状況調査結果

平成24年11月末現在

1 マタニティマークに関する広報物やグッズの作成・購入状況

マタニティマークをとおした「妊産婦にやさしい環境づくり」に関する一般向けの広報や、妊産婦個人が使用するマタニティマーク入りグッズの配布に関する事業を実施している市区町村数

| | | 平成21年度 | 平成22年度 | 平成23年度 |
|--|---|--------|--------|--------|
| 一般啓発用 | ポスター | 1,011 | 1,075 | 1,143 |
| | リーフレット | 579 | 778 | 892 |
| | シール・ステッカー・マグネット | 895 | 1,125 | 1,306 |
| | ホームページへの掲載 | 246 | 258 | 286 |
| | その他の取組 | 231 | 259 | 281 |
| (再掲)上記のうちいずれかの方法で、啓発のための取組を実施している市区町村の実数 | | 1,448 | 1,508 | 1,645 |
| 妊産婦個人用 | 服や持ち物につけるマーク入りグッズ (キーホルダー・ストラップ・バッジ等) | 911 | 896 | 1,027 |
| | マーク入りシール・ステッカー・マグネット | 944 | 1,167 | 1,371 |
| | その他の取組 | 121 | 140 | 190 |
| | (再掲)上記のうちいずれかの方法で、妊産婦個人用グッズを配付している市区町村の実数 | 1,457 | 1,461 | 1,627 |
| その他 | | 80 | 84 | 95 |

※平成22年度について、岩手県、宮城県、福島県は東日本大震災の影響により調査対象外（回答のあった3市については計上）

2 マタニティマーク入り妊産婦個人用グッズの配付状況

平成23年度の市区町村の事業として、妊産婦個人用グッズを配付している場合におけるグッズの配付方法別の市区町村数

| | 母子健康手帳 交付と同時配付 | 母親・両親学級 で配付 | その他の方法 | 合計 |
|---------|-------------------|----------------|--------|-------|
| 原則として全員 | 1,494 | 1 | 5 | 1,500 |
| 希望者のみ | 68 | 6 | 5 | 79 |
| その他 | 35 | 7 | 6 | 48 |
| 合計 | 1,597 | 14 | 16 | 1,627 |

3 市区町村におけるその他の取組例

- 公共施設の駐車場にマタニティマークを表示し、妊婦等が優先的に駐車できるスペースの設置
- 新聞や広報誌、ケーブルテレビ等を用いた普及啓発
- 学生を対象とした思春期講座等でマタニティマークの趣旨を説明
- 独自にマタニティマークを作成し、妊婦にやさしい環境づくりを推進

4 都道府県における取組例

- 県の補助金を活用した妊産婦等専用駐車場、授乳室の整備に際し、当該スペースに表示を依頼
- 連絡用封筒、配布資料、クリアファイル等にマタニティマークを印刷
- 市町村、医療機関等が活用できるように、ポスターやマタニティマーク入りグッズを市町村等に配布
- 電車、バスなどの公共交通機関においてポスターの掲示

5 マタニティマーク入り妊産婦個人用グッズの配付に関する取組状況別の市区町村数

平成23年度において、回答のあった市区町村のうち、「1 作成・購入して配付」は37.5%、「2 以前に作成・購入した在庫を配付中」は4.6%、「3 団体等からゆずりうけたグッズを活用」は49.0%、「4 その他の取組」を実施している市区町村は2.3%であり、合計すると、妊産婦個人用グッズを何らかの方法で配付している市区町村は93.4%(1,627か所)になる。

| 都道府県名 | 回答市区町村数 | 平成23年度(最も当てはまるものを1つ回答。重複回答なし。) | | | | | | | |
|-------|---------|--------------------------------|-------------------|---------------------|----------|--------------|---------------|------------------------|----------|
| | | グッズの配布実績 | | | | グッズの配布がない理由 | | | |
| | | 1 作成・購入して配付 | 2 以前に作成・購入した在庫を配付 | 3 団体等からゆずりうけたグッズを活用 | 4 その他の取組 | 5 必要だが財政的に困難 | 6 活用が少ない要望もない | 7 グッズなしでも妊産婦にやさしい環境である | 8 その他の理由 |
| 北海道 | 179 | 54 | 9 | 100 | 2 | 4 | 8 | 1 | 1 |
| 青森県 | 40 | 12 | 0 | 18 | 2 | 1 | 6 | 1 | 0 |
| 岩手県 | 33 | 13 | 1 | 15 | 1 | 1 | 1 | 1 | 0 |
| 宮城県 | 35 | 17 | 0 | 14 | 2 | 0 | 2 | 0 | 0 |
| 秋田県 | 25 | 6 | 1 | 18 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 山形県 | 35 | 13 | 3 | 19 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 福島県 | 59 | 18 | 0 | 32 | 1 | 4 | 2 | 0 | 2 |
| 茨城県 | 44 | 19 | 2 | 22 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 栃木県 | 26 | 15 | 1 | 10 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 群馬県 | 35 | 21 | 2 | 11 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 |
| 埼玉県 | 63 | 45 | 2 | 13 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 千葉県 | 54 | 24 | 3 | 23 | 3 | 1 | 0 | 0 | 0 |
| 東京都 | 62 | 31 | 2 | 23 | 2 | 2 | 2 | 0 | 0 |
| 神奈川県 | 33 | 21 | 1 | 8 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 新潟県 | 30 | 11 | 1 | 18 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 富山県 | 15 | 4 | 0 | 10 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 |
| 石川県 | 19 | 3 | 0 | 14 | 0 | 0 | 2 | 0 | 0 |
| 福井県 | 17 | 6 | 0 | 8 | 0 | 0 | 2 | 1 | 0 |
| 山梨県 | 27 | 10 | 2 | 9 | 2 | 0 | 2 | 1 | 1 |
| 長野県 | 77 | 21 | 4 | 42 | 1 | 0 | 8 | 1 | 0 |
| 岐阜県 | 42 | 24 | 3 | 13 | 1 | 0 | 1 | 0 | 0 |
| 静岡県 | 35 | 14 | 3 | 17 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 |
| 愛知県 | 54 | 31 | 4 | 19 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 三重県 | 29 | 13 | 6 | 10 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 滋賀県 | 19 | 2 | 0 | 15 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 京都府 | 26 | 15 | 0 | 9 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 |
| 大阪府 | 43 | 14 | 2 | 24 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 兵庫県 | 41 | 21 | 0 | 19 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 奈良県 | 39 | 11 | 1 | 24 | 0 | 3 | 0 | 0 | 0 |
| 和歌山県 | 30 | 8 | 2 | 17 | 0 | 1 | 2 | 0 | 0 |
| 鳥取県 | 19 | 8 | 0 | 10 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 |
| 島根県 | 19 | 7 | 2 | 9 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 岡山県 | 27 | 7 | 5 | 13 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 広島県 | 23 | 8 | 0 | 15 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 山口県 | 19 | 10 | 0 | 7 | 0 | 0 | 1 | 0 | 1 |
| 徳島県 | 24 | 8 | 3 | 9 | 0 | 2 | 2 | 0 | 0 |
| 香川県 | 17 | 14 | 1 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 愛媛県 | 20 | 8 | 0 | 9 | 0 | 1 | 1 | 0 | 1 |
| 高知県 | 34 | 8 | 0 | 16 | 1 | 2 | 7 | 0 | 0 |
| 福岡県 | 60 | 20 | 1 | 28 | 2 | 6 | 3 | 0 | 0 |
| 佐賀県 | 20 | 6 | 0 | 13 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 長崎県 | 21 | 4 | 0 | 15 | 0 | 0 | 1 | 0 | 1 |
| 熊本県 | 45 | 6 | 5 | 28 | 1 | 1 | 4 | 0 | 0 |
| 大分県 | 18 | 8 | 1 | 9 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 宮崎県 | 26 | 4 | 3 | 18 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 |
| 鹿児島県 | 43 | 4 | 2 | 32 | 1 | 3 | 0 | 0 | 1 |
| 沖縄県 | 41 | 6 | 3 | 26 | 0 | 2 | 2 | 1 | 1 |
| 合計 | 1,742 | 653 | 81 | 853 | 40 | 37 | 62 | 7 | 9 |
| | | 1,627 | | | | 115 | | | |
| % | 100.0% | 37.5% | 4.6% | 49.0% | 2.3% | 2.1% | 3.6% | 0.4% | 0.5% |
| | | 93.4% | | | | 6.6% | | | |

マタニティマークに関する取組の状況調査の結果

平成25年8月末現在

1 マタニティマークに関する広報物やグッズの作成・購入状況

マタニティマークをとおした「妊産婦にやさしい環境づくり」に関する一般向けの広報や、妊産婦個人が使用するマタニティマーク入りグッズの配布に関する事業を実施している市区町村数

(回答数:1,742 H25年8月末現在)

| | | 平成22年度 | 平成23年度 | 平成24年度 |
|--|--------------------------------------|--------|--------|--------|
| 一般啓発用 | ポスター | 1,075 | 1,143 | 1,294 |
| | リーフレット | 778 | 892 | 916 |
| | シール・ステッカー・マグネット | 1,125 | 1,306 | 1,396 |
| | ホームページへの掲載 | 258 | 286 | 296 |
| | その他の取組 | 259 | 281 | 284 |
| (再掲)上記のうちいずれかの方法で、啓発のための取組を実施している市区町村の実数 | | 1,508 | 1,645 | 1,672 |
| 妊産婦個人用 | 服や持ち物につけるマーク入りグッズ(キーホルダー・ストラップ・バッジ等) | 896 | 1,027 | 1,148 |
| | マーク入りシール・ステッカー・マグネット | 1,167 | 1,371 | 1,452 |
| | その他の取組 | 140 | 190 | 233 |
| (再掲)上記のうちいずれかの方法で、妊産婦個人用グッズ等を配付している市区町村の実数 | | 1,461 | 1,627 | 1,658 |
| その他(※詳細は下記3のとおり) | | 84 | 95 | 92 |

※平成22年度について、岩手県、宮城県、福島県は東日本大震災の影響により調査対象外(回答のあった3市については計上)

2 マタニティマーク入り妊産婦個人用グッズの配付状況

平成24年度の市区町村の事業における、妊産婦個人用グッズの配付方法(市町村数)

| | 母子健康手帳 交付と同時配付 | 母親・両親学級 で配付 | その他の方法 | 合計 |
|---------|-------------------|----------------|--------|-------|
| 原則として全員 | 1,575 | 2 | 6 | 1,583 |
| 希望者のみ | 37 | 6 | 0 | 43 |
| その他 | 26 | 0 | 6 | 32 |
| 合計 | 1,638 | 8 | 12 | 1,658 |

3 市区町村におけるその他の取組例

- 公共施設の駐車場にマタニティマークを表示し、妊婦等が優先的に駐車できるスペースの設置
- 広報誌、ケーブルテレビ等を用いた普及啓発
- 学生を対象とした思春期講座等でマタニティマークの趣旨を説明
- 独自にマタニティマークを作成し、妊婦にやさしい環境づくりを推進

4 都道府県における取組例

- 県の補助金による妊産婦等専用駐車場、授乳室の整備に際し、当該スペースにマタニティマークを表示
- 連絡用封筒、配布資料、クリアファイル等にマタニティマークを印刷
- 市町村、医療機関等が活用できるように、ポスターやマタニティマーク入りグッズを市町村等に無償配布
- 電車、バスなどの公共交通機関においてポスターの掲示

5 マタニティマーク入り妊産婦個人用グッズの配付に関する取組状況(都道府県別の市区町村数)

平成24年度において、回答のあった市区町村のうち、「1 作成・購入して配付」は31.7%、「2 以前に作成・購入した在庫を配付中」は3.9%、「3 団体等からゆずりうけたグッズを活用」は56.5%、「4 その他の取組」を実施している市区町村は3.0%であり、合計すると、妊産婦個人用グッズを何らかの方法で配付している市区町村は95.2%(1,658か所)になる。

| 都道府県名 | 回答市区町村数 | 平成24年度(最も当てはまるものを1つ回答。重複回答なし。) | | | | | | | |
|-------|---------|--------------------------------|-------------------|---------------------|----------|--------------|------------------|------------------------|----------|
| | | グッズの配布実績 | | | | グッズの配布がない理由 | | | |
| | | 1 作成・購入して配付 | 2 以前に作成・購入した在庫を配付 | 3 団体等からゆずりうけたグッズを活用 | 4 その他の取組 | 5 必要だが財政的に困難 | 6 活用する場が少なく要望もない | 7 グッズなしでも妊産婦にやさしい環境である | 8 その他の理由 |
| 北海道 | 179 | 45 | 6 | 118 | 1 | 1 | 7 | 0 | 1 |
| 青森県 | 40 | 10 | 1 | 23 | 3 | 0 | 2 | 0 | 1 |
| 岩手県 | 33 | 10 | 0 | 21 | 0 | 0 | 1 | 1 | 0 |
| 宮城県 | 35 | 13 | 0 | 14 | 7 | 0 | 1 | 0 | 0 |
| 秋田県 | 25 | 5 | 0 | 18 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 山形県 | 35 | 10 | 3 | 21 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 福島県 | 59 | 13 | 1 | 35 | 1 | 3 | 5 | 0 | 1 |
| 茨城県 | 44 | 16 | 2 | 26 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 栃木県 | 26 | 9 | 1 | 14 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 群馬県 | 35 | 21 | 0 | 11 | 2 | 1 | 0 | 0 | 0 |
| 埼玉県 | 63 | 48 | 1 | 12 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 千葉県 | 54 | 24 | 3 | 22 | 4 | 1 | 0 | 0 | 0 |
| 東京都 | 62 | 32 | 2 | 23 | 1 | 3 | 1 | 0 | 0 |
| 神奈川県 | 33 | 20 | 1 | 11 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 新潟県 | 30 | 11 | 1 | 18 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 富山県 | 15 | 1 | 1 | 13 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 石川県 | 19 | 2 | 0 | 16 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 |
| 福井県 | 17 | 4 | 1 | 9 | 0 | 0 | 2 | 1 | 0 |
| 山梨県 | 27 | 10 | 0 | 15 | 1 | 0 | 1 | 0 | 0 |
| 長野県 | 77 | 14 | 6 | 52 | 2 | 0 | 3 | 0 | 0 |
| 岐阜県 | 42 | 21 | 3 | 13 | 2 | 1 | 2 | 0 | 0 |
| 静岡県 | 35 | 9 | 3 | 22 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 愛知県 | 54 | 30 | 4 | 20 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 三重県 | 29 | 5 | 1 | 20 | 2 | 1 | 0 | 0 | 0 |
| 滋賀県 | 19 | 2 | 0 | 17 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 京都府 | 26 | 15 | 0 | 9 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 大阪府 | 43 | 9 | 3 | 29 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 兵庫県 | 41 | 20 | 1 | 19 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 |
| 奈良県 | 39 | 8 | 4 | 27 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 和歌山県 | 30 | 5 | 3 | 20 | 1 | 0 | 1 | 0 | 0 |
| 鳥取県 | 19 | 6 | 0 | 11 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 島根県 | 19 | 4 | 1 | 13 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 |
| 岡山県 | 27 | 8 | 3 | 14 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 広島県 | 23 | 9 | 1 | 11 | 1 | 0 | 1 | 0 | 0 |
| 山口県 | 19 | 7 | 1 | 10 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| 徳島県 | 24 | 5 | 1 | 15 | 0 | 1 | 2 | 0 | 0 |
| 香川県 | 17 | 12 | 0 | 5 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 愛媛県 | 20 | 6 | 0 | 12 | 0 | 1 | 0 | 0 | 1 |
| 高知県 | 34 | 6 | 1 | 14 | 1 | 2 | 9 | 1 | 0 |
| 福岡県 | 60 | 13 | 1 | 40 | 3 | 1 | 2 | 0 | 0 |
| 佐賀県 | 20 | 7 | 1 | 11 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 長崎県 | 21 | 3 | 0 | 17 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 熊本県 | 45 | 7 | 1 | 30 | 0 | 2 | 4 | 1 | 0 |
| 大分県 | 18 | 9 | 1 | 8 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 宮崎県 | 26 | 3 | 1 | 22 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 鹿児島県 | 43 | 2 | 2 | 36 | 1 | 2 | 0 | 0 | 0 |
| 沖縄県 | 41 | 4 | 1 | 28 | 0 | 3 | 3 | 0 | 2 |
| 合計 | 1,742 | 553 | 68 | 985 | 52 | 24 | 49 | 4 | 7 |
| | | 1,658 | | | | 84 | | | |
| % | 100.0% | 31.7% | 3.9% | 56.5% | 3.0% | 1.4% | 2.8% | 0.2% | 0.4% |
| | | 95.2% | | | | 4.8% | | | |

マタニティマークに関する取組の状況調査の結果

平成26年9月末現在

1 マタニティマークに関する広報物やグッズの作成・購入状況

マタニティマークをとおした「妊産婦にやさしい環境づくり」に関する一般向けの広報や、妊産婦個人が使用するマタニティマーク入りグッズの配布に関する事業を実施している市区町村数

(回答数:1,741 H26年9月末現在)

| | | 平成23年度 | 平成24年度 | 平成25年度 |
|--|--|--------|--------|--------|
| 一般啓発用 | ポスター | 1,143 | 1,294 | 1,120 |
| | リーフレット | 892 | 916 | 942 |
| | シール・ステッカー・マグネット | 1,306 | 1,396 | 1,411 |
| | ホームページへの掲載 | 286 | 296 | 295 |
| | その他の取組 | 281 | 284 | 273 |
| (再掲)上記のうちいずれかの方法で、啓発のための取組を実施している市区町村の実数 | | 1,645 | 1,672 | 1,678 |
| 妊産婦個人用 | 服や持ち物につけるマーク入りグッズ (キーホルダー・ストラップ・バッジ等) | 1,027 | 1,148 | 1,279 |
| | マーク入りシール・ステッカー・マグネット | 1,371 | 1,452 | 1,497 |
| | その他の取組 | 190 | 233 | 247 |
| (再掲)上記のうちいずれかの方法で、妊産婦個人用グッズ等を配付している市区町村の実数 | | 1,627 | 1,658 | 1,690 |
| その他(※詳細は下記3のとおり) | | 95 | 92 | 92 |

2 マタニティマーク入り妊産婦個人用グッズの配付状況

平成25年度の市区町村の事業における、妊産婦個人用グッズの配付方法(市町村数)

| | 母子健康手帳 交付と同時配付 | 母親・両親学級 で配付 | その他の方法 | 合計 |
|---------|-------------------|----------------|--------|-------|
| 原則として全員 | 1,634 | 3 | 5 | 1,642 |
| 希望者のみ | 24 | 3 | 2 | 29 |
| その他 | 15 | 1 | 3 | 19 |
| 合計 | 1,673 | 7 | 10 | 1,690 |

3 市区町村におけるその他の取組例

- 公共施設の駐車場にマタニティマークを表示し、妊婦等が優先的に駐車できるスペースの設置
- 広報誌、ケーブルテレビ等を用いた普及啓発
- 学生を対象とした思春期講座等でマタニティマークの趣旨を説明
- 独自にマタニティマークを作成し、妊婦にやさしい環境づくりを推進

4 都道府県における取組例

- 県の補助金による妊産婦等専用駐車場、授乳室の整備に際し、当該スペースにマタニティマークを表示
- 連絡用封筒、配布資料、クリアファイル等にマタニティマークを印刷
- 市町村、医療機関等が活用できるように、ポスターやマタニティマーク入りグッズを市町村等に無償配布
- 電車、バスなどの公共交通機関においてポスターの掲示

5 マタニティマーク入り妊産婦個人用グッズの配付に関する取組状況(都道府県別の市区町村数)

平成25年度において、回答のあった市区町村のうち、「1 作成・購入して配付」は27.5%、「2 以前に作成・購入した在庫を配付中」は4.0%、「3 団体等からゆずりうけたグッズを活用」は64.2%、「4 その他の取組」を実施している市区町村は1.4%であり、合計すると、妊産婦個人用グッズを何らかの方法で配付している市区町村は97.1%(1,690か所)になる。

| 都道府県名 | 回答市区町村数 | 平成25年度(最も当てはまるものを1つ回答。重複回答なし。) | | | | | | | |
|-------|---------|--------------------------------|-------------------|---------------------|----------|--------------|----------------|------------------------|----------|
| | | グッズの配布実績 | | | | グッズの配布がない理由 | | | |
| | | 1 作成・購入して配付 | 2 以前に作成・購入した在庫を配付 | 3 団体等からゆずりうけたグッズを活用 | 4 その他の取組 | 5 必要だが財政的に困難 | 6 活用場が少なく要望もない | 7 グッズなしでも妊産婦にやさしい環境である | 8 その他の理由 |
| 北海道 | 179 | 35 | 10 | 130 | 2 | 1 | 1 | 0 | 0 |
| 青森県 | 40 | 6 | 2 | 28 | 1 | 1 | 2 | 0 | 0 |
| 岩手県 | 33 | 7 | 1 | 24 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 |
| 宮城県 | 35 | 8 | 0 | 22 | 4 | 1 | 0 | 0 | 0 |
| 秋田県 | 25 | 6 | 1 | 17 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 |
| 山形県 | 35 | 7 | 2 | 26 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 福島県 | 59 | 11 | 1 | 43 | 0 | 0 | 3 | 1 | 0 |
| 茨城県 | 44 | 17 | 1 | 26 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 栃木県 | 25 | 10 | 0 | 15 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 群馬県 | 35 | 19 | 0 | 15 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 埼玉県 | 63 | 40 | 1 | 20 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 千葉県 | 54 | 24 | 2 | 25 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 東京都 | 62 | 31 | 5 | 22 | 2 | 1 | 1 | 0 | 0 |
| 神奈川県 | 33 | 15 | 1 | 16 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 新潟県 | 30 | 10 | 2 | 18 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 富山県 | 15 | 1 | 1 | 13 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 石川県 | 19 | 3 | 1 | 15 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 福井県 | 17 | 5 | 1 | 8 | 0 | 1 | 2 | 0 | 0 |
| 山梨県 | 27 | 11 | 0 | 15 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 |
| 長野県 | 77 | 14 | 2 | 56 | 0 | 0 | 4 | 1 | 0 |
| 岐阜県 | 42 | 19 | 3 | 19 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 |
| 静岡県 | 35 | 6 | 4 | 22 | 2 | 1 | 0 | 0 | 0 |
| 愛知県 | 54 | 23 | 3 | 28 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 三重県 | 29 | 7 | 0 | 22 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 滋賀県 | 19 | 1 | 0 | 18 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 京都府 | 26 | 15 | 2 | 9 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 大阪府 | 43 | 9 | 2 | 29 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 兵庫県 | 41 | 17 | 0 | 24 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 奈良県 | 39 | 7 | 1 | 31 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 和歌山県 | 30 | 7 | 1 | 20 | 0 | 1 | 1 | 0 | 0 |
| 鳥取県 | 19 | 4 | 0 | 13 | 0 | 1 | 1 | 0 | 0 |
| 島根県 | 19 | 3 | 0 | 16 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 岡山県 | 27 | 6 | 3 | 16 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 |
| 広島県 | 23 | 7 | 0 | 15 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 山口県 | 19 | 7 | 1 | 11 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 徳島県 | 24 | 4 | 2 | 18 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 香川県 | 17 | 10 | 0 | 7 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 愛媛県 | 20 | 5 | 1 | 14 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 高知県 | 34 | 5 | 1 | 21 | 1 | 0 | 6 | 0 | 0 |
| 福岡県 | 60 | 13 | 1 | 43 | 0 | 2 | 1 | 0 | 0 |
| 佐賀県 | 20 | 3 | 2 | 14 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 長崎県 | 21 | 3 | 1 | 17 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 熊本県 | 45 | 4 | 1 | 38 | 0 | 0 | 2 | 0 | 0 |
| 大分県 | 18 | 5 | 1 | 11 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 |
| 宮崎県 | 26 | 2 | 1 | 23 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 鹿児島県 | 43 | 2 | 1 | 38 | 0 | 2 | 0 | 0 | 0 |
| 沖縄県 | 41 | 5 | 3 | 26 | 0 | 1 | 5 | 1 | 0 |
| 合計 | 1,741 | 479 | 69 | 1,117 | 25 | 14 | 33 | 4 | 0 |
| | | 1,690 | | | | 51 | | | |
| % | 100.0% | 27.5% | 4.0% | 64.2% | 1.4% | 0.8% | 1.9% | 0.2% | 0.0% |
| | | 97.1% | | | | 2.9% | | | |

マタニティマークに関する取組の状況調査の結果

平成28年1月末現在

1 マタニティマークに関する広報物やグッズの作成・購入状況

マタニティマークをとおした「妊産婦にやさしい環境づくり」に関する一般向けの広報や、妊産婦個人が使用するマタニティマーク入りグッズの配布に関する事業を実施している市区町村数

(回答数:1,741 H28年1月末現在)

| | | 平成24年度 | 平成25年度 | 平成26年度 |
|------------------|--|--------|--------|--------|
| 一般啓発用 | ポスター | 1,294 | 1,120 | 1,048 |
| | リーフレット | 916 | 942 | 946 |
| | シール・ステッカー・マグネット | 1,396 | 1,411 | 1,419 |
| | ホームページへの掲載 | 296 | 295 | 299 |
| | その他の取組 | 284 | 273 | 265 |
| | (再掲)上記のうちいずれかの方法で、啓発のための取組を実施している市区町村の実数 | 1,672 | 1,678 | 1,689 |
| 妊産婦個人用 | 服や持ち物につけるマーク入りグッズ (キーホルダー・ストラップ・バッジ等) | 1,148 | 1,279 | 1,329 |
| | マーク入りシール・ステッカー・マグネット | 1,452 | 1,497 | 1,499 |
| | その他の取組 | 233 | 247 | 222 |
| | (再掲)上記のうちいずれかの方法で、妊産婦個人用グッズ等を配付している市区町村の実数 | 1,658 | 1,690 | 1,706 |
| その他(※詳細は下記3のとおり) | | 92 | 92 | 74 |

2 マタニティマーク入り妊産婦個人用グッズの配付状況

平成26年度の市区町村の事業における、妊産婦個人用グッズの配付方法(市町村数)

| | 母子健康手帳 交付と同時配付 | 母親・両親学級 で配付 | その他の方法 | 合計 |
|---------|-------------------|----------------|--------|-------|
| 原則として全員 | 1,647 | 3 | 4 | 1,654 |
| 希望者のみ | 30 | 1 | 2 | 33 |
| その他 | 18 | 0 | 1 | 19 |
| 合計 | 1,695 | 4 | 7 | 1,706 |

3 市区町村におけるその他の取組例

- 公共施設の駐車場にマタニティマークを表示し、妊婦等が優先的に駐車できるスペースの設置
- 広報誌への掲載、妊婦健康診査費用補助券綴りへの印刷等による普及啓発
- 学生を対象とした思春期講座等でマタニティマークの趣旨を説明
- 独自にマタニティマークを作成し、妊婦にやさしい環境づくりを推進

4 都道府県における取組例

- 妊産婦等専用駐車場、授乳室の整備に際し、当該スペースにマタニティマークを表示
- 連絡用封筒、配布資料、クリアファイル等にマタニティマークを印刷
- 市町村、医療機関等が活用できるように、ポスターやマタニティマーク入りグッズを市町村等に無償配布
- 電車、バスなどの公共交通機関においてポスターの掲示

5 マタニティマーク入り妊産婦個人用グッズの配付に関する取組状況(都道府県別の市区町村数)

平成26年度において、回答のあった市区町村のうち、「1 作成・購入して配付」は23.4%、「2 以前に作成・購入した在庫を配付中」は4.5%、「3 団体等からゆずりうけたグッズを活用」は67.7%、「4 その他の取組」を実施している市区町村は2.4%であり、合計すると、妊産婦個人用グッズを何らかの方法で配付している市区町村は98.0%(1,706か所)になる。

| 都道府県名 | 回答市区町村数 | 平成26年度(最も当てはまるものを1つ回答。重複回答なし。) | | | | | | | |
|-------|---------|--------------------------------|-------------------|---------------------|----------|--------------|----------------|------------------------|----------|
| | | グッズの配布実績 | | | | グッズの配布がない理由 | | | |
| | | 1 作成・購入して配付 | 2 以前に作成・購入した在庫を配付 | 3 団体等からゆずりうけたグッズを活用 | 4 その他の取組 | 5 必要だが財政的に困難 | 6 活用場が少なく要望もない | 7 グッズなしでも妊産婦にやさしい環境である | 8 その他の理由 |
| 北海道 | 179 | 28 | 8 | 141 | 1 | 0 | 1 | 0 | 0 |
| 青森県 | 40 | 4 | 3 | 32 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 |
| 岩手県 | 33 | 6 | 2 | 25 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 宮城県 | 35 | 8 | 1 | 25 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 秋田県 | 25 | 6 | 1 | 16 | 0 | 0 | 1 | 1 | 0 |
| 山形県 | 35 | 9 | 2 | 24 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 福島県 | 59 | 10 | 0 | 45 | 2 | 1 | 1 | 0 | 0 |
| 茨城県 | 44 | 13 | 3 | 27 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 栃木県 | 25 | 9 | 2 | 13 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 群馬県 | 35 | 18 | 1 | 14 | 0 | 0 | 2 | 0 | 0 |
| 埼玉県 | 63 | 36 | 2 | 21 | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 千葉県 | 54 | 18 | 5 | 28 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 東京都 | 62 | 34 | 3 | 16 | 4 | 2 | 2 | 1 | 0 |
| 神奈川県 | 33 | 13 | 0 | 17 | 2 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| 新潟県 | 30 | 9 | 2 | 18 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 富山県 | 15 | 0 | 2 | 13 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 石川県 | 19 | 1 | 0 | 18 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 福井県 | 17 | 1 | 0 | 14 | 0 | 0 | 2 | 0 | 0 |
| 山梨県 | 27 | 9 | 1 | 16 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 |
| 長野県 | 77 | 9 | 8 | 58 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 |
| 岐阜県 | 42 | 15 | 3 | 23 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 静岡県 | 35 | 7 | 0 | 27 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 愛知県 | 54 | 21 | 4 | 28 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 三重県 | 29 | 3 | 2 | 23 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 滋賀県 | 19 | 1 | 1 | 17 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 京都府 | 26 | 11 | 1 | 13 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 大阪府 | 43 | 12 | 2 | 26 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 兵庫県 | 41 | 15 | 0 | 24 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 奈良県 | 39 | 5 | 1 | 33 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 和歌山県 | 30 | 4 | 1 | 25 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 鳥取県 | 19 | 5 | 1 | 12 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 |
| 島根県 | 19 | 5 | 1 | 12 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 |
| 岡山県 | 27 | 5 | 3 | 18 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 広島県 | 23 | 6 | 0 | 15 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 山口県 | 19 | 7 | 0 | 12 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 徳島県 | 24 | 2 | 2 | 17 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 香川県 | 17 | 6 | 0 | 11 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 愛媛県 | 20 | 5 | 0 | 14 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 |
| 高知県 | 34 | 3 | 1 | 25 | 0 | 0 | 5 | 0 | 0 |
| 福岡県 | 60 | 8 | 3 | 44 | 2 | 2 | 1 | 0 | 0 |
| 佐賀県 | 20 | 3 | 0 | 17 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 長崎県 | 21 | 1 | 1 | 17 | 0 | 0 | 1 | 1 | 0 |
| 熊本県 | 45 | 4 | 2 | 38 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 |
| 大分県 | 18 | 6 | 0 | 11 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 |
| 宮崎県 | 26 | 1 | 0 | 25 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 鹿児島県 | 43 | 3 | 1 | 37 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 沖縄県 | 41 | 3 | 3 | 33 | 0 | 0 | 2 | 0 | 0 |
| 合計 | 1,741 | 408 | 79 | 1,178 | 41 | 10 | 20 | 4 | 1 |
| | | 1,706 | | | | 35 | | | |
| % | 100.0% | 23.4% | 4.5% | 67.7% | 2.4% | 0.6% | 1.1% | 0.2% | 0.1% |
| | | 98.0% | | | | 2.0% | | | |

4. ポスター、リーフレット

- ・妊婦さんへの思いやりをマークにしました（ポスター）・・・・・・・・・・ 46 p
- ・妊婦さんへの思いやりをマークにしました（リーフレット）・・・・・・・・・・ 47 p
- ・マタニティマークを知っていますか？（ポスター）・・・・・・・・・・ 49 p
- ・マタニティマークを知っていますか？（リーフレット）・・・・・・・・・・ 50 p

妊産婦さんへの思いやりを マークにしました



このマークは、「健やか親子21」推進検討会において
選ばれた最優秀作品です。

「電車・バス等では、優先して席を譲る。乗降時に協力する。」
「近くでの喫煙は、控える。」
「お手伝いしましょうか?のやさしい一言。」など、

やさしさの
ご協力をお願いします

妊娠中、特に初期は、赤ちゃんの成長はもちろん、お母さんの健康を維持するためのとても大切な時期です。
しかし外見からは、妊婦であるかどうか判断しにくかったり、「つらい症状」がある場合もあります。もしも、あなたの住んでいる街や職場などで、
このマークを付けているお母さんを見かけたら、皆さんからの思いやりある気遣いをお願いいたします。ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

マタニティマークは、厚生労働省のHPから自由にダウンロードできます。詳しい活用方法や内容についてもこちらをご覧ください。

<http://www.mhlw.go.jp/houdou/2006/03/h0301-1.html>

*妊産婦の方は、プリントアウトしたものをキーホルダーなどに貼付してご利用ください。

「広がるやさしさ。あなたの街のマタニティマーク。」ポスター掲示にご協力ください!

上記HPよりダウンロードしたポスターを公共機関・職場・お店など人が集まる所などで掲示して頂けるよう
協力をお願いします。また今回の取組のきっかけとなった様々なマークについてもご覧になれます。



健やか親子21

健やか親子21は、
2001～2010年の
母子保健の
国民運動です。

厚生労働省

妊産婦さんへの思いやりを マークにしました

「電車・バス等では、優先して席を譲る。乗降時に協力する。」
「近くでの喫煙は、控える。」「お手伝いしましょうか? のやさしい一言。」など、
妊産婦さんへの思いやりある気遣いをお願いいたします。



このマークは、「健やか親子21」推進検討会において
選ばれた最優秀作品です。

妊産婦さんへの思いやり

妊娠中、特に初期は、赤ちゃんの成長はもちろん、お母さんの健康を維持するためのとても大切な時期です。しかし外見からは、妊婦であるかどうか判断しにくかったり、「つらい症状」がある場合もあります。もしも、あなたの住んでいる街や職場などで、このマークを付けているお母さんを見かけたら、皆さんからの思いやりある気遣いをお願いいたします。ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

マタニティマークは、厚生労働省のHPから自由にダウンロードできます。詳しい活用方法や内容についてもこちらをご覧ください。

<http://www.mhlw.go.jp/houdou/2006/03/h0301-1.html>

*妊産婦の方は、プリントアウトしたものをキーホルダーなどに貼付してご利用ください。

「広がるやさしさ。あなたの街のマタニティマーク。」ポスター掲示にご協力ください!

上記HPよりダウンロードしたポスターを公共機関・職場・お店など人が集まる所などで掲示して頂けるよう協力をお願いしています。また今回の取組のきっかけとなった様々なマークについてもご覧になれます。



健やか親子21

健やか親子21は、
2001～2010年の
母子保健の
国民運動です。

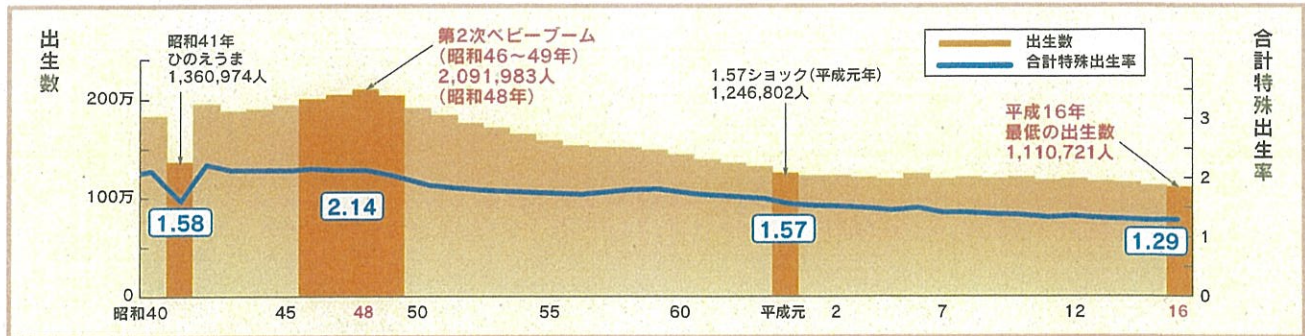
厚生労働省

みんなで作ろう。 未来のお母さんと赤ちゃんにやさしい環境。



深刻な日本の少子化問題

現在、日本は急速に少子化が進行しています。出生数は平成16年に1,110,721人、合計特殊出生率は1.29と、いずれも過去最も低い水準を更新しています。



資料：厚生労働省「人口動態統計」

どうしてサポートが必要なの？

〈みんなで応援する子育て〉多くのお母さんたちは、子育て期間中に孤独感や負担感を訴えています。子育てにやさしい社会環境を築くために、皆さん一人ひとりの理解と協力が必要です。

子育て支援と地域の連携

平成16年の意識調査によると、多くのお母さんは妊娠から子供が3歳になるまでの期間、孤独を感じ子育てを行っています。今後は、気軽に利用できる子育て支援センターなどの整備とともに、周りの人たちがいつでも暖かい手をさしのべる、お母さんと赤ちゃんにやさしい街づくりが求められています。

妊娠中又は3歳未満の子どもの母親の意識(平成16年調査)



多くの母親が孤立感の中で子育てを行っている

資料：(財)子ども未来財団「子育て中の母親の外出時等に関するアンケート調査結果」(回答1069人)

どんなサポートが必要なの？

〈みなさんへのお願い〉妊娠中、特に初期のお母さんは、妊婦であるか判断しにくかったり、「つらい症状」がある場合もあります。あなたの住んでいる街や職場などで、妊産婦さんはもちろん子育て期間中のお母さんを見かけたら、皆さんからの思いやりある気遣いをお願いいたします。

妊娠中又は3歳未満の子どもの母親の意識(平成16年調査)

外出先で困ること、周りの人たちに手助けしてもらいたいこと。



- 1位 階段の上り下り/エレベーターやスロープがない/段差が多い(225人)
- 2位 バスや電車内で席を譲ってもらえない(93人)
- 3位 歩きタバコ/タバコの煙/禁煙対策が遅れている(66人)

外出先で手助けされたり、勇気付けられたりして嬉しかったこと。



- 1位 バスや電車で席を譲ってくれた(205人)
- 2位 ベビーカーを運んでくれた/たたんでくれた(183人)
- 3位 子供をあやしてくれた/話かけてくれた/見守ってくれた(121人)

資料：(財)子ども未来財団「子育て中の母親の外出時等に関するアンケート調査結果」(回答1069人)

未来のお母さんと赤ちゃんをみんなのやさしさでサポートしましょう!



担当：厚生労働省 雇用均等・児童家庭局母子保健課

マタニティマークを 知っていますか？



電車・バスの中で..

このマークは、「健やか親子21」推進検討会において
選ばれた最優秀作品です。

階段の上り下りで..

あ、妊婦さんだ！
席をゆずってあげよう！



気づいたら、
思いやりのある行動を
お願いします。

大変そうだなあー
手伝ってあげよう



妊産婦さんへの思いやり

妊娠中、特に初期は、赤ちゃんの成長はもちろん、お母さんの健康を維持するためのとても大切な時期です。しかし外見からは、妊婦であるかどうか判断しにくかったり、「つらい症状」がある場合もあります。もしも、あなたの住んでいる街や職場などで、このマークを付けているお母さんを見かけたら、皆さんからの思いやりある気遣いをお願いいたします。

マタニティマークは、厚生労働省のHPから自由にダウンロードできます。詳しい活用方法や内容についてもこちらをご覧ください。

<http://www.mhlw.go.jp/houdou/2006/03/h0301-1.html>

●妊産婦の方は、プリントアウトしたものをキーホルダーなどに貼付してご利用ください。

「広がるやさしさ。あなたの街のマタニティマーク。」ポスター掲示にご協力ください！
上記HPよりダウンロードしたポスターを公共機関・職場・お店などが集まる所などで掲示して頂けるよう協力をお願いしています。また今回の取組のきっかけとなった様々なマークについてもご覧になれます。



健やか親子21

健やか親子21は、
2001～2014年の
母子保健の
国民運動です。

厚生労働省

マタニティマークを知っていますか？



このマークは、「健やか親子21」推進検討会において選ばれた最優秀作品です。

気づいたら、思いやりのある行動をお願いします。

電車・バスの中で…

あ、妊婦さんだ！
席をゆずってあげよう！



階段の上り下りで…

大変そうだなあー
手伝ってあげよう



妊娠中、特に初期は、赤ちゃんの成長はもちろん、お母さんの健康を維持するためのとても大切な時期です。しかし外見からは、妊婦であるかどうか判断しにくかったり、「つらい症状」がある場合もあります。もしも、あなたの住んでいる街や職場などで、このマークを付けているお母さんを見かけたら、皆さんからの思いやりある気遣いをお願いいたします。

未来のお母さんと赤ちゃんを みんなのやさしさをサポートしましょう!



どうしてサポートが必要なの?

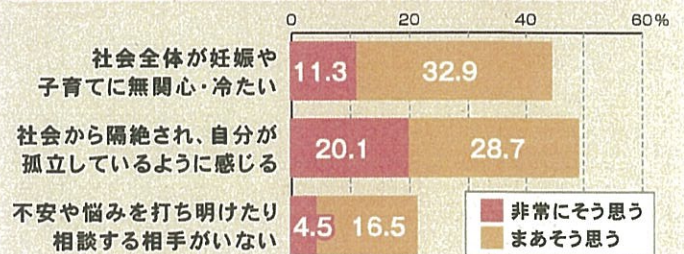
〈みんなで応援する子育て〉

多くのお母さんたちは、子育て期間中に孤独感や負担感を訴えています。子育てにやさしい社会環境を築くために、皆さん一人ひとりの理解と協力が必要です。

● 子育て支援と地域の連帯

平成16年の意識調査によると、多くのお母さんは妊娠から子供が3歳になるまでの期間、孤独を感じ子育てを行っています。今後は、気軽に利用できる子育て支援センターなどの整備とともに、周りの人たちがいつでも暖かい手をさしのべる、お母さんと赤ちゃんにやさしい街づくりが求められています。

妊娠中又は3歳未満の子どもの母親の意識(平成16年調査)



多くの母親が孤立感の中で子育てを行っている

資料:(財)こども未来財団「子育て中の母親の外出時等に関するアンケート調査結果」(回答1069人)



どんなサポートが必要なの?

電車やバスで席をゆずったり、荷物が重くて大変そうな時などに、思いやりのある気遣いをお願いします。

妊娠中又は3歳未満の子どもの母親の意識(平成16年調査)



外出先で困ること、周りの人たちに手助けしてもらいたいこと。

- 1位 階段の上り下り/エレベーターやスロープがない/段差が多い(225人)
- 2位 バスや電車内で席を譲ってもらえない(93人)
- 3位 歩きタバコ/タバコの煙/禁煙対策が遅れている(66人)



外出先で手助けされたり、勇気付けられたりして嬉しかったこと。

- 1位 バスや電車で席を譲ってくれた(205人)
- 2位 ベビーカーを運んでくれた/たたんでくれた(183人)
- 3位 子供をあやしてくれた/話しかけてくれた/見守ってくれた(121人)

資料:(財)こども未来財団「子育て中の母親の外出時等に関するアンケート調査結果」(回答1069人)



おなかが大きくないと、なかなか妊婦さんってわかりづらいよね。

でも、マタニティマークをつけていれば周りの人が気づきやすいよね。



現在、自治体や各交通機関などで、マタニティマークの入ったキーホルダーやステッカーを、妊婦さんに配布しているところもあります。

おなかが目立たなくてもこのマークを付けている妊婦さんを見かけたら、思いやりのある行動をお願いします。(※自治体によっては、独自のマークを定めている場合もあります。)



(キーホルダーの例)

マタニティマークは、厚生労働省のHPから自由にダウンロードできます。詳しい活用方法や内容についてもこちらをご覧ください。

<http://www.mhlw.go.jp/houdou/2006/03/h0301-1.html>



5. 「健やか親子21」関連資料

- ・ マタニティマークを利用して効果を感じた母親の割合・・・・・・・・・・ 52 p
- ・ マタニティマークを妊娠中に使用したことのある母親の割合（新）・・・・ 53 p
- ・ マタニティマークを知っている国民の割合（新）・・・・・・・・・・ 54 p

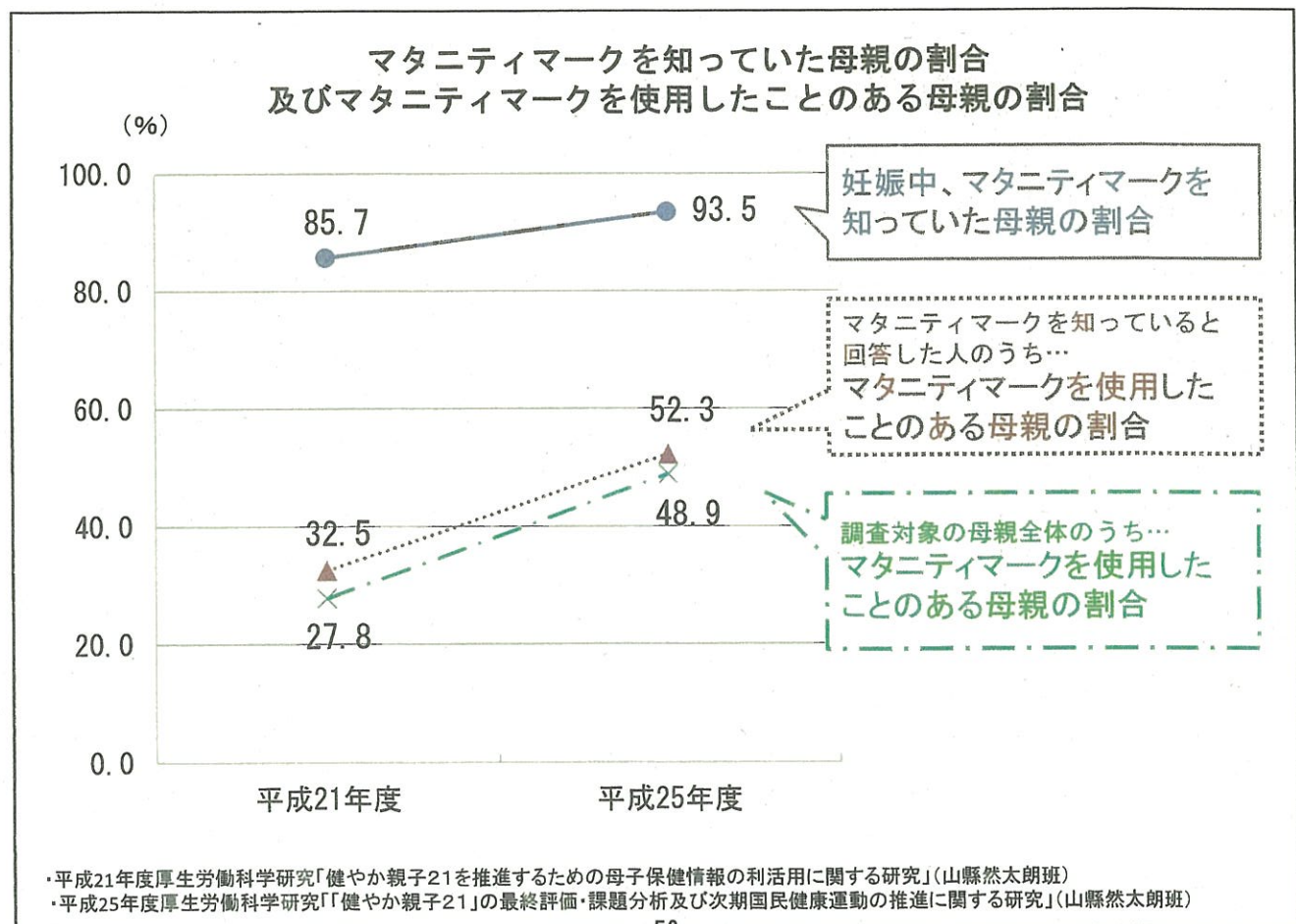
「健やか親子21」最終報告書（平成25年11月）より

「健やか親子21」における目標に対する最終評価・分析シート

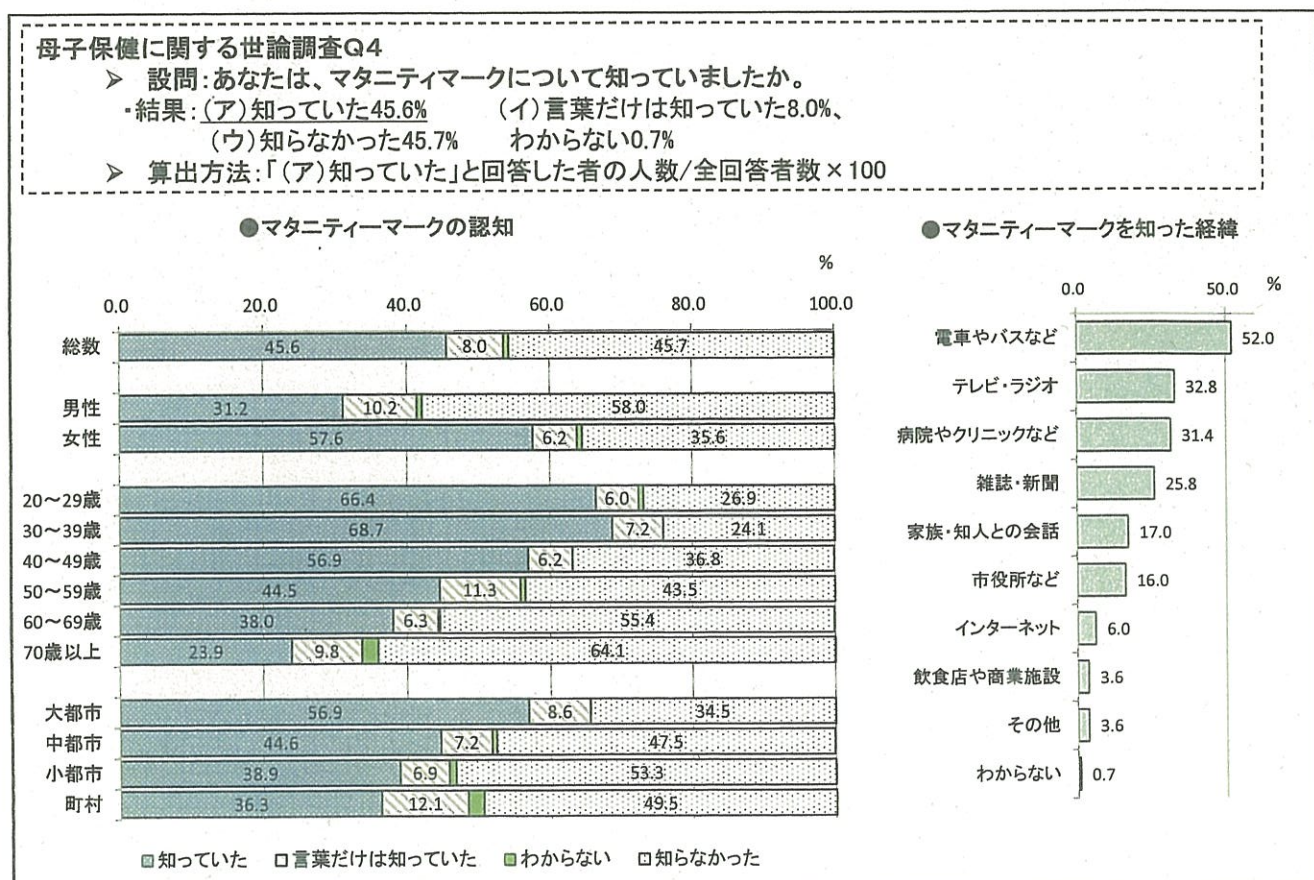
| 課題2 妊娠・出産に関する安全性と快適さの確保と不妊への支援 | | | | | |
|--------------------------------|---|---------|---|--|-------------------|
| 【住民自らの行動の指標】 | | | | | |
| 2-13 マタニティマークを利用し効果を感じた母親の割合 | | | | | |
| 策定時の現状値 | 目標 | 第1回中間評価 | 第2回中間評価 | 最終評価 | 総合評価 |
| | 50% | | 35.5% | 50.6% | 改善した (目標を達成した) |
| ベースライン調査等 | | 調査 | 調査 | 調査 | |
| (策定時＝第2回中間評価時) | | | 平成21年度厚労科研「健やか親子21を推進するための母子保健情報の利活用に関する研究」(山縣然太郎班) | 平成25年度厚労科研「「健やか親子21」の最終評価・課題分析及び次期国民健康運動の推進に関する研究」(山縣然太郎班) | |
| データ分析 | | | | | |
| 結果 | 平成21年の調査時、効果を感じた母親の割合は35.5%であったが、平成25年の最終調査では50.6%と増加した。 | | | | |
| 分析 | マタニティマークに関する取組状況調査によれば、一般啓発用のポスター、リーフレット等の取組を行っている市町村数は、平成21年度1,448、平成22年度1,508、平成23年度1,645と増加している。また、妊産婦個人用に服や持ち物に付けるキーホルダーなどのグッズと配布したり、マーク入りのステッカーを配布したりしている市町村数も、同年度順に1,487、1,461、1,627と増加している。その他、公共施設や公共交通機関などにもマタニティマークのステッカーやポスターが掲示され、本マークの趣旨は浸透しつつあると考えられる。これらは行政機関、関連する団体の活動の成果である。 | | | | |
| 評価 | 目標は達成された。 | | | | |
| 調査・分析上の課題 | 50%の目標は達成されたが、援助や配慮を求めている際に、マタニティマークを利用しながら援助や配慮が得られなかった妊産婦がどの程度存在するのか分からない。目標値の設定が難しい指標である。 | | | | |

| | | |
|------------------|---|--|
| 残された課題 | 平成25年度の最終調査では、対象の母親6,181名中、マタニティマークを知っていると回答した者の割合は5,781名(93.5%)と高い割合であったが、そのうちマークを利用したことのある者の割合は3,025名(52.3%)と半数をやや超える程度であった。この利用率を都道府県別にみると、10.0%から92.3%と地域差がみられた。利用しなかった母親の理由は把握されていないが、利用率を高めることは、妊産婦自身のためばかりでなく、一般への啓発にもなると考えられ、今後の課題である。また、マークの利用率を高め、さらにその効果を感じる母親の割合を高めるためには、性別や年齢を問わず、マタニティマークの存在と趣旨を理解してもらうような啓発活動が必要である。 | |
| 最終評価の データ算出方法 | ①調査名 | 【平成25年度山縣班調査】親と子の健康度調査(3.4か月児用) |
| | ②設問 | 問19.妊娠中、マタニティマークを知っていましたか。 1.知らなかった 2.知っていた 問19-1.マタニティマークを身に付けたりするなどして利用したことがありますか。 1.利用したことがある 2.利用したことはない 問19-2.利用して効果を感じたことがありますか 1.感じたことがある 2.感じたことはない |
| | ③算出方法 | 問19-1で、「利用したことがある」と回答した者のうち、問19-2で「感じたことがある」と回答した者の割合。 |
| | ④備考 | |

| | | |
|--|---|--------------|
| 基盤課題C:子どもの健やかな成長を見守り育む地域づくり | | |
| 指標番号:3 | 指標の種類:健康行動の指標 | |
| 指標名:マタニティマークを妊娠中に使用したことがある母親の割合(新) | | |
| ベースライン | 中間評価(5年後)目標 | 最終評価(10年後)目標 |
| 52.3% (平成25年度) | 60.0% | 70.0% |
| 調査方法 | | |
| ベースライン調査 | 平成25年度厚生労働科学研究(山縣班)親と子の健康度調査(3・4か月児用問19) > 設問 ①妊娠中、マタニティマークを知っていましたか。→(1.知らなかった 2.知っていた) ②(①で「2.知っていた」と回答した人に対して)マタニティマークを身に付けたりするなどして利用したことがありますか。→(1.利用したことがある 2.利用したことはない) > 算出方法:マタニティマークを使用したことのある者/マタニティマークを知っていると回答した者×100 =3,025/5,781×100=52.3% | |
| ベースライン調査後 | 母子保健課調査 対象者(3・4か月児)、設問・選択肢、算出方法はベースライン調査方法と同様とし、各地方自治体が、中間評価の前年度(平成30年度)と最終評価の前年度(平成34年度)には調査等を行い、実態を把握し、母子保健課調査に報告(平成31年度と平成35年度)する。 | |
| 目標設定の考え方 | | |
| <p>これまでの2回の調査での割合の増加と同様の増加を見込んで、最終目標を70.0%に、5年後の中間評価ではその中間値を目標として設定した。</p> <p>平成25年度の最終評価での調査では、対象の母親6,181名中、マタニティマークを知っていると回答した者の割合は5,781名(93.5%)と高い割合であったが、そのうち、マークを使用したことのある者の割合は3,025名(52.3%)と半数をやや超える程度で、全体では48.9%であった。</p> | | |



| | | |
|--|--|--------------|
| 基盤課題C:子どもの健やかな成長を見守り育む地域づくり | | |
| 指標番号:4 | 指標の種類:健康行動の指標 | |
| 指標名:マタニティマークを知っている国民の割合(新) | | |
| ベースライン | 中間評価(5年後)目標 | 最終評価(10年後)目標 |
| 45.6% (平成26年度) | 50.0% | 55.0% |
| 調査方法 | | |
| ベースライン調査 | 母子保健に関する世論調査Q4 > 設問:あなたは、マタニティマークについて知っていましたか。 →((ア)知っていた、(イ)言葉だけは知っていた、(ウ)知らなかった) ※設問の前に、マタニティマークについての説明文(マタニティマークとは、妊産婦が交通機関などを利用する際に身につけ、周囲が妊産婦への配慮を示しやすくすることで、妊産婦にやさしい環境づくりを推進するものです。)をよく読んでもらった。 > 算出方法:「(ア)知っていた」と回答した者の人数/全回答者数×100 | |
| ベースライン調査後 | ベースライン調査と同様の設問・選択肢、算出方法を用いて、中間評価と最終評価の前年度(平成30年度と平成34年度)には、調査設計する必要がある。 | |
| 目標設定の考え方 | | |
| マタニティマークの利用率を高め、さらにその効果を感じる母親の割合を高めるためには、性別や年齢を問わず、マタニティマークの存在と趣旨を理解してもらうことが必要である。一方で、電車やバスなどの公共交通機関を利用しない人については、実際に妊産婦に席を譲る機会がほとんどなく、また啓発の手段が限られることになる。 国土交通省の平成22年度全国都市交通特性調査によると、全国の市部で、平日の代表交通手段が電車・バスである人が17.8%、自動車・徒歩などである人が82.2%、町村部ではバス・電車が5.2%、自動車・徒歩などが94.8%がとなり、これらを加算平均すると、電車・バスが16.6%、自動車・徒歩などが83.4%となる。そこで、現在の値は、主に電車・バスを利用している人の全員と、それ以外の人の1/3が認知している程度の状況と考えられる。最終年次までに10ポイント程度の向上を目標とする。 | | |



6. マタニティマーク使用規程

- ・ マタニティマーク使用規程（平成 25 年 12 月 25 日）・・・・・・・・・・ 55 P

マタニティマーク使用規程

平成 25 年 12 月 25 日

厚生労働省雇用均等・児童家庭局母子保健課

(趣旨)

第 1 条 この規程は、マタニティマークを使用する場合の取扱いに関し、必要事項を定めるものとする。

第 2 条 妊産婦が交通機関等を利用する際に身に付け、周囲が妊産婦への配慮を示しやすくするものである。さらに、交通機関、職場、飲食店、その他の公共機関等が、その取組や呼びかけ文を付してポスター等として掲示し、妊産婦にやさしい環境づくりを推進するものである。

(使用制限)

第 3 条 厚生労働省及び厚生労働省の職員以外の第三者は、マタニティマークの趣旨に基づいた場合に、自由に使用できる。ただし、次に掲げる場合には、マタニティマークを使用することはできない。

- 一 営利を主たる目的とした場合。
- 二 マタニティマークの作成趣旨に反するなど、著しく不相当と認められる場合。
- 三 商品等の品質や安全性を保証する目的で使用した場合。

(使用の中止等)

第 4 条 マタニティマークの使用に関し、前条各号に該当すると認められるとき、又はその使用が不適切であると認められるときは、厚生労働省雇用均等・児童家庭局母子保健課は、その使用を差し止めることができる。

(報告)

第 5 条 マタニティマークを使用した場合には、使用後に遅滞なくマタニティマーク使用報告書（別紙様式）、及び使用物品等の現物、写真又はコピーを厚生労働省雇用均等・児童家庭局母子保健課に、メールまたは F A X で提出すること。

【必要記載事項】

- (1) 自治体名または団体名
- (2) 住所
- (3) 担当者名及び連絡先（電話、FAX、メールアドレス）
- (4) 使用目的
- (5) 使用物（ポスター、キーホルダー等の使用物品等の現物、写真又はコピーを提出すること。ホームページに掲載する場合には URL を報告すること。）

(使用料)

第 6 条 マタニティマークの使用料については、無料とする。

(マタニティマークに関わる権利)

第 7 条 マタニティマークに関する一切の権利は、厚生労働省に帰属する。

(規程の改定)

第 8 条 この規程は、事前の通知なく、必要に応じて改定される場合がある。

(附則)

第 9 条 この規程は、平成 25 年 12 月 25 日から施行する。

(別紙)

＜マタニティマーク使用報告書＞

報告日：平成 年 月 日

| 記載事項 | 記載欄 |
|---|-----|
| 自治体名、または団体名 | |
| 住所 | |
| 担当者名 | |
| 連絡先 | |
| (1) 電話 | |
| (2) FAX | |
| (3) メールアドレス | |
| 4. 使用目的 | |
| 5. 使用物 ※ポスター、キーホルダー等の使用物品等の現物、写真又はコピーを提出して下さい。 ※ホームページに掲載する場合には URL を記載して下さい。 | |

＜マタニティマークの使用方法＞

1. デザイン等

- 1) ダウンロード用デザイン(jpg ファイル、イラストレーター:606KB)

＜呼びかけ文 例:「禁煙にご協力下さい」＞

＜ポスター＞

- 2) 多くの人が見て分かるように、下記の事項に留意すること。

- (1) カラーで使用する場合には、色は変えないこと。
- (2) 大きさは拡大、又は縮小して使用できるが、マークを変形しないこと。
- (3) マークに呼びかけ文以外のデザインは加えないこと。

2. 呼びかけ文

交通機関、職場、飲食店、その他の公共機関が、妊産婦さんにやさしい環境づくりに向けて、その取組や呼びかけ文を付して使用することができる。なお企業が使用する場合には、妊産婦さんにやさしい環境づくりに向けて、その取組や呼びかけ文を付して使用すること。

(例) 交通機関等での取組例 : 「座席は譲りあっておかけ下さい」

受動喫煙の防止対策例 : 「禁煙にご協力下さい」「禁煙席があります」

エレベーター等の乗降、段差のある場所での配慮等の例 : 「妊婦さんやお子さんを連れている方に配慮を」

3. 使用例

- ・公共交通機関のポスターに掲載、医療機関の駐車場の看板に使用
- ・実費相当分のマタニティマークグッズ・商品の作成・配布(販売)
- ・妊産婦さんにやさしい環境づくりをしている企業の商品に、その商品が妊産婦に配慮した商品であるということを示す目的で、商品に妊産婦さんにやさしい環境づくりに向けて、その取組や呼びかけ文を付して掲載する。

※ただし、営利を主たる目的とした使用例は、当方から確認させて頂き、利用方法の見直しをお願いすることがあります。

※また、マタニティマークを掲載することで、あたかも厚生労働省がその個別の商品を承認・推奨しているかのように、消費者に誤解を与えかねない利用をしている場合には、利用方法の見直し等をお願いする場合があります。

【報告先・問合せ先】

厚生労働省雇用均等・児童家庭局

母子保健課 予算係

電話 : 03-5253-1111 (内線 7936)

E-mail : sukoyaka21@mhlw.go.jp